

ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF HISTORY 2023

石川県立歴史博物館

年報

第 26 号  
令和 5 年度

## 発行にあたって

令和5年度においては、5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行されたことに伴いこれまでの各種対策を緩和し、各体制をコロナ以前に戻しました。しかし令和6年1月1日に発生した令和6年能登半島地震を受け、第4四半期以降、次年度の体制にも大きな影響が出てきました。

展覧会については、春季・夏季・秋季特別展、冬季の企画展の計4本を開催したほか、冬季には貸館による展覧会も開催しました。

特別展を総覧すると、春季特別展として「碧の海道—古代の日本海交流—」では、日本海沿岸の各地や朝鮮半島・中国大陆との交流を物語る資料を多数展示し、日本海を舞台にした壮大な交流の歴史を紹介しました。

夏季特別展「いしかわの靈場—中世の祈りとみほとけ—」では、多くの参詣者を迎えた活発な宗教活動が行われていた靈場の発生と展開について、その歴史を特に中世の能登に焦点を当てて紹介しました。

秋季特別展「御殿の美」は、「いしかわ百万石文化祭2023」のリーディング事業として企画したものであり、城郭御殿をめぐる変遷の歴史に注目し、機能と美のあり方に迫ることを目的としました。二条城二の丸御殿や、名古屋城本丸御殿の飾金具・障壁画などの国宝や重要文化財の展示とともに、金沢城二の丸御殿に関する最新の研究成果を一挙に紹介する機会にもなりました。

開催に際してご理解をいただいたご所蔵者をはじめ、関係各位にこの場を借りて厚くお礼申し上げます。

また、各種のネット媒体の利用や、公式X（旧Twitter）による博物館情報の発信などによる広報活動の拡充、特別展情報の多言語化などインバウンドに対応する取り組みなどにも尽力しました。

加えて、1月に発生した地震により甚大な被害を受けた能登地域の文化財の救出・保全のため、国の機関である文化財防災センター及び県文化財課と協力して、当館は県の拠点施設として全力を尽くし、貴重な文化財を次世代に繋ぐためのレスキュー活動に大きく動き始めたところです。

ここに、令和5年度の年報を発行するにあたり、これまでご協力を賜りました関係各位に感謝申し上げますとともに、今後とも一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。

## 目 次

基本構想・利用案内	… 2	2. 職員名簿	… 49
I. 令和5年度の事業		3. 予算及び決算	… 49
1. 展示活動	… 3	4. 事務分掌	… 50
2. 調査研究活動	… 30	5. 入場料について	… 51
3. 資料収集保存活動	… 32	IV. 関係条例・規則	
4. 教育普及活動	… 36	1. 石川県立歴史博物館条例	… 52
5. 入館者状況	… 43	2. 石川県立歴史博物館条例施行規則	… 53
II. 施設概要		3. 石川県立歴史博物館管理規則	… 54
1. 備品概要	… 44	V. 日記（抄）	… 58
2. 各棟室面積一覧	… 46	VI. 各種書式	… 59
3. 館内平面図	… 47	【参考資料】文化財レスキュー事業	… 62
III. 組織と運営			
1. 職員組織	… 49		

## 基本構想

石川の歴史と文化を正しく、楽しく学習する拠点施設としての機能を充実するとともに、より多くの県民の方々や観光客に訪れて頂けるよう、国指定重要文化財としての建物の魅力や本多の森公園の立地環境を生かしながら、周辺施設と連携協力し、親しみやすく利用しやすい博物館とする。

(1) 誰もが楽しく学べる博物館

訪れるたびに新鮮な驚きと発見／感動があり、楽しく学べるとともに、探求心を育む博物館を目指す。

(2) ゆったりとくつろげ、交流を育む博物館

フリーゾーンを新設し、誰もが気軽に立ち寄り、本多の森公園の緑や国指定文化財の赤レンガ建物が持つ落ち着いた雰囲気の中でゆったりくつろぎ、様々な交流が生まれる博物館を目指す。

(3) 人に優しい博物館

様々な人々が快適に利用できる博物館、石川の歴史や文化に関する資料を大切に保管し、未来へと伝える博物館を目指す。

## 利 用 案 内

開館時間 9:00～17:00（展示室への入室は16:30まで）

休館日 年末年始（12月28日～1月3日）、資料の展示替え・整理の期間

観覧料 [常設展] 個人 一般300円 大学生240円 高校生以下無料 65歳以上240円  
団体（20人以上） 一般240円 大学生190円

\*加賀本多博物館との共通券（常設展のみ） 一般500円 大学生400円

[特別展] 展覧会毎に料金設定

交通案内 徒歩／兼六園から約3分

バス／北陸鉄道バス出羽町下車徒歩約5分

広坂・21世紀美術館下車徒歩約8分

タクシー／JR金沢駅から約10～15分

自動車／北陸自動車道

金沢西IC・森本ICから約10～30分

駐車場 45台（無料）

所在地 石川県金沢市出羽町3-1



# I. 令和5年度の事業

## 1. 展示活動

### (1) 常設展示

「石川県の歴史と文化」をテーマとした総合展示。実物資料のほかジオラマや模型、モニターや大型スクリーンによる映像、パネルなどを駆使し、分かりやすく紹介している。ポイントとなる模型や展示資料は4ヶ国語の音声ガイドによって解説を加え、学習効果を高めている。

#### 第1展示室

[導入映像] (展示室入口)

現代から過去へ、映像で時間をさかのぼりながら、各時代を代表する出来事を交えて石川の歴史を紹介。



導入映像

#### I 豊かな自然となりわい

狩猟採集から米作りへ

豊かな大地に育まれた太古の暮らしを探る

##### 1 森と海に生きる縄文人

- 縄文人の祈りと造形
- 謎の巨大木柱
- 気候変動と狩りの変化
- よみがえる縄文犬
- 海のなりわい
- 森のなりわい
- 漆工芸のはじまり



「よみがえる縄文犬」  
縄文犬模型と縄文犬クイズ

##### 2 米作りと農耕社会の成立

- 水田稻作の伝来
- 弥生集落の風景
- 倭國大乱の時代
- 玉作りと鉄器の流通

#### II 日本海を行き交う人びと

東アジアに広がる交流、日本海が醸し出す文化 加賀・能登の国の始まりを見つめる

##### 1 日本海交流と東アジア

- 古墳の出現
- 加賀・能登の古墳と豪族
- 須曾蝦夷穴古墳と渡来文化
- 東アジアとの交流
- 渤海使と古代の湊
- 海を渡ってきたモノたち



須曾蝦夷穴古墳模型

## 2 能登国・加賀国の誕生

- 律令制と地域史社会
- 加賀郡榜示札と農民の暮らし



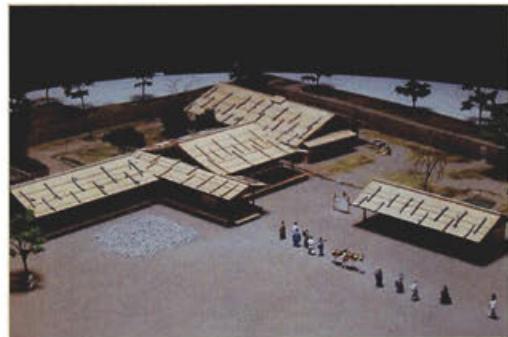
「日本最古のお触書と農民たち」  
ミラービジョン映像

## III 武士と一揆

武家政権の成立から加賀の一一向一揆へ  
くり返される戦乱の時代を生きた人びとの姿に迫る

### 1 武士の世へ

- 源平争乱と白山宮
- 堅田館跡
- 莊園と海のネットワーク
- 莊園のひろがり
- 珠洲焼



「堅田館—鎌倉時代の  
加賀有力武士の館」模型

### 2 信仰の世界

- 加賀・能登の神と仏
- 新佛教の受容と展開
- 時宗
- 白山信仰
- 禅宗

- 石動山
- 日蓮宗

### 3 一揆の時代

- 能登畠山氏と七尾
- 戦国末期の能登情勢
- 加賀の一一向一揆百年
- 大坂本願寺合戦と北陸
- 能登畠山氏
- 百姓ノ持タル国
- 長享の一揆
- 一向一揆の終局

- 七尾城下の繁栄
- 真宗のおこり
- 金沢御堂と寺内町
- 古文書にふれてみよう

## IV 加賀藩の政治と文化

戦国の世から前田家の治世へ  
安定した社会の中で育まれた文化、生活の諸相をひもとく

- 天下人の時代

### 1 加賀藩の成立

- 加賀前田家と江戸幕府
- 藩士の身分
- 改作法と村御印
- 学問と教育
- 金沢城



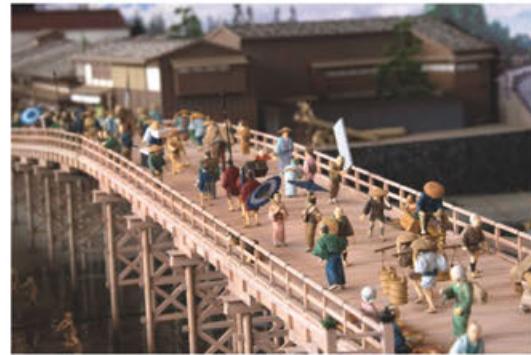
「大名行列が行く」大型パネルと映像

## 2 加賀藩政の展開

- 城下町金沢
- 金沢町人のくらしと文化
- 北前船と加賀・能登

## 3 幕末の加賀藩

- 藩財政の立て直し
- 村々の生活
- 飢饉と災害
- 海防と銃卒
- 幕末の混乱と加賀藩



金沢城下の暮らしと町並み模型

## 第2展示室

### V 近代国家と石川県

石川県の誕生、そして激動の時代へ  
近代化の道のりと人びとの生活の変化をたどる

[近現代導入映像] (展示室入口)

#### 1 武士の近代

- 石川県の誕生
- 「百万石」の武士から士族へ
- 紀尾井町事件
- 屯田兵と前田村



「紀尾井町事件」映像

#### 2 「美術工業」の時代

- 銅器会社と円中孫平
- 輸出工業
- 吉之助と米次郎
- 博覧会と博物館

#### 3 日清・日露戦争と県民

- 日清戦争と兵士
- 日露戦争と県民
- ロシア軍捕虜の生活
- 北陸線と金沢駅
- 背嚢を持ってみよう

#### 4 特別名勝「兼六園」物語

#### 5 デモクラシーとモダン

- 静かな米騒動
- 普通選挙と青年党
- モダニズムと大衆文化

#### 6 戦争の時代と民衆

- 空襲をまぬがれた戦争
- 戦地と兵士
- 七七禁令と代用品
- 戦争と人びとの祈り
- 満蒙開拓の光と影



特別名勝「兼六園」模型

#### 7 復興と成長の日々

- 占領・引揚・復興
- 内灘闘争
- 高度成長から安定成長の時代へ
- 戦後の住宅政策と石川県

## VI 加賀・能登の祭り

神と人がひとつになる厳粛な世界  
心浮き立つ勇壮華麗な世界  
祭り文化の多様性を見つめる

### 1 神と人の饗宴

○県内の特色ある祭り料理[神饌]をテーマに展示している。



神饌の展示

#### ◇一宮の神饌

■例大祭・夕御饌祭 ■平国祭

#### ◇豊作への祈り

■ふきのと祭り ■もっそう祭り ■十七夜祭り ■いどり祭り  
■おかげ祭り

#### ◇生贊伝説の世界

■如月祭 ■叩き堂祭り ■青柏祭 ■小串祭り  
■春祭り ■大幡郷社祭り ■鯰踊り神事 ■弓引き祭り  
■猿鬼の遺品

### 2 祭礼風流の世界

○曳山や鉢・屋台・造り物・練り物など華やかな出し物をテーマに祭礼遺産を更新しながら展示している。

#### ◇いしかわの祭礼風流

■高松の長行灯 ■青柏祭  
■金沢の曳山 ■近江町の大行灯  
■お旅祭り ■華やかな祭礼練り物  
■キリコ祭り ■加賀・能登の地芝居  
■片町の絵行灯飾り ■先触れ面

#### ◇城下の祭礼と興行

■ハレの飾り ■ハレのガイドブック  
■幻の大祭 ■金沢の祭礼能  
■祭礼と興行 ■踊り唄の出版  
■百万石祭りの源流 ■金沢の獅子舞  
■軍隊・学校・会社の祝祭

#### ◇祭礼体感シアター



祭礼体感シアター

## (2) その他の施設

### 第1棟 歴史発見館

#### 1階 休憩室・姉妹館交流コーナー

当館と韓国国立全州博物館の姉妹館交流について紹介している。

#### 2階 特別展示室

自主企画展示のほか、話題性のある魅力的な大型展示を開催する。

#### 企画展示室

歴史博物館が所蔵する優品やコレクション、さらには常設展を補うテーマ性の高い内容を定期的に更新しながら展示する。

**第2棟 交流体験館**  
**1階 いしかわウェルカムラウンジ**

総合案内・発券

**ミュージアムショップ**  
歴史博物館のオリジナルグッズなどを販売する。



いしかわウェルカムラウンジ

**建物 100 年ギャラリー**

歴史博物館の建物である旧陸軍兵器庫兵器支廠について、建築当時やその後の保存修復などの写真を中心に、その歴史と重要文化財としての価値、魅力を紹介している。また、大きな窓ガラスからは、第3棟のレンガ壁や辰巳用水モニュメントを見渡すことができる。

**兼六園周辺文化の森模型**

兼六園周辺に多数ある文化施設の情報や見どころを紹介し、周辺への回遊を促す。また、兼六園周辺の空撮写真や古地図から、地域の変遷を学習することができる。



兼六園周辺文化の森模型

**石川歴史・観光マップ（タッチモニター）**

もっと知りたい石川クイズ、石川県の観光情報、石川県の文化財の3つのコンテンツを楽しむことができる。

**なりきりショット**

スクリーンに写しだされた絵画や古写真に画像に自身の顔を合成して、カメラで撮影して来館の記念にできる。

**石川大パノラマ**

大正～昭和前期にかけて全国各地の鳥瞰図を描いた吉田初三郎(1884～1955)が、石川県から依頼されて1933(昭和8)年に描いた「石川県鳥瞰図」を紹介。地図の中から21か所のポイントを選び、詳しい説明を加える。

**1階 れきはくロビー**

**ミュージアムシアター**

「城下町金沢を歩く」と題した映像番組を放映。  
加賀藩と城下町金沢の成立、城下町金沢の構造と特色、  
そして館蔵品の「金沢城下図屏風」をテーマとする。  
また、期間限定で特別展などに合わせた映像などを放映する。

**ギャラリー**

一般県民の展示活動に利用できる貸スペース。



ミュージアムシアター

## 2階 歴史体験ひろば・多目的ホール

実物資料や模型資料に直接触れ、また使ってみることによって、歴史の面白さを味わうことのできる体験コーナー。幼児から大人まで、幅広い年齢層が楽しむことができる。

また、多目的ホールとして、講演会やセミナー、ミニコンサートなどの行事を開催している。



歴史体験ひろば

### [主な体験メニュー]

- ・昔の衣装体験—十二单の貴婦人、甲冑武士、武家のお姫様など
- ・昔の遊び体験—貝合わせ、盤双六、羽つきなど
- ・昔の乗り物で記念撮影—人力車、駕籠
- ・歴史資料に触れる体験—石器、土器、小判、十手など
- ・山の民家—囲炉裏、石臼、蓑笠、燭台など
- ・昔の学校—椅子、机、黒板、教科書、参考書など
- ・未就学児向け歴史体験(ひよこのひろば)—はにわボウリング、歴史まと当てなど

## 情報コーナー

歴史博物館の所蔵資料に関する情報（実物資料・文献資料・画像など）を提供。また、閲覧室や学習相談室としても活用することができる。

## ワークショッフルーム

実技講座をはじめ研究会・講習会・展示説明会など、幅広い年齢層の人びとが参加できる行事を開催している。

## ほっとサロン

庭園の景色や建物の外観を眺めながら、ゆったりとくつろげる休憩コーナー。



ほっとサロン

\*令和5年度は新型コロナウィルス感染拡大防止のため「歴史体験ひろば」・「情報コーナー」は閉室した。

### (3) 特別展

#### 春季特別展 「碧の海道—古代の日本海交流—」

石川県は日本海の南岸の中央部に位置し、古代から大陸の文化が流入する海の玄関口になってきました。弥生時代には中国や朝鮮半島から日本海ルートで青銅器や鉄器がもたらされ、北陸地方は東日本へ広がる流通網の拠点になっていました。さらに、古墳時代の終わり頃の570年、朝鮮半島の高句麗から使節が加賀に来着しました。この時に開かれた外交航路を通じて、奈良～平安時代にかけて日本海の対岸にあった渤海の使節が加賀・能登を往来しました。

本展では、日本海沿岸の各地や朝鮮半島・中国大陆との交流を物語る資料を多数展示し、日本海交易の源流をたどります。



チラシ

**会期** 令和5年4月29日（土）～6月11日（日）会期中無休  
**時間** 9:00～17:00（展示室への入室は16:30まで）  
**観覧料** 一般 1,000円（800円）、大学生・専門学校生 800円（640円）、高校生以下無料  
※（ ）内は20名以上の団体料金、65歳以上は団体料金  
**共催** 島根県立古代出雲歴史博物館  
**会場** 特別展示室・企画展示室  
**展示構成** 第1章 海をこえて広がる交流 / 第2章 鉄と玉の交易 / 第3章 渡来文化の受容と国づくり  
/ 第4章 北ツ海を渡る人と神 / 第5章 渤海使の往来

**催物** **石川の歴史遺産セミナー（リレー講義）**  
①「日本海沿岸の潟湖と弥生時代の拠点集落」  
日 時：5月13日（土）13:30～15:00  
講 師：高橋浩二氏（富山大学学術研究部教授）  
会 場：ワークショッフルーム  
参加者：49名  
②「二仏並座像の謎に迫る—渤海建国の地と日本道」  
日 時：5月27日（土）13:30～15:00  
講 師：小嶋芳孝氏（金沢大学古代文明・文化資源学研究所客員教授）  
会 場：ワークショッフルーム  
参加者：46名

**れきはくゼミナール**  
「舶来品でたどる古代の日本海交流」  
日 時：5月20日（土）13:30～15:00

講 師：三浦俊明（当館資料課長）  
会 場：ワークショッフルーム  
参加者：48名

**展示解説**（申込不要・要観覧料）  
日 時：①5月7日（日）13:30～14:30  
②5月14日（日）13:30～14:30  
③6月4日（日）13:30～14:30  
参加者：①12名 ②3名 ③22名

**ワークショップ**  
「ミニ銅鐸をつくってみよう！」  
内 容：低融点合金による鋳造体験  
日 時：5月21日（日）10:00～15:00  
対 象：小学生以上（小学生は保護者同伴）  
会 場：ワークショッフルーム  
参加者：15名



展示風景



展示風景



展示風景



展示風景



展示風景



展示解説（6月4日）



石川の歴史遺産セミナー（第2回）



ワークショップ「ミニ銅鐸をつくってみよう！」

春季特別展「碧の海道—古代の日本海交流—」展示品目録

文化財指定: ●国宝、◎重要文化財

番号	指定	資料名	点数	出土地・備考	所蔵・保管	時代
<b>第1章 海をこえて広がる交流</b>						
1		多鈕細文鏡	1	佐賀県唐津市宇木汲田遺跡	佐賀県立博物館	弥生時代中期
2		細形銅劍	1	佐賀県唐津市宇木汲田遺跡	佐賀県立博物館	弥生時代中期
3		細形銅矛	1	佐賀県唐津市宇木汲田遺跡	佐賀県立博物館	弥生時代中期
4		細形銅戈	1	佐賀県唐津市宇木汲田遺跡	佐賀県立博物館	弥生時代中期
5		中細形銅劍	1	石川県金沢市藤江B遺跡	石川県埋蔵文化財センター	弥生時代中期
6		銅劍形磨製石劍	1	福井県若狭町大鳥羽遺跡	若狭町歴史文化館	弥生時代中期
7		銅劍形磨製石劍	1	石川県羽咋市吉崎・次場遺跡	石川県埋蔵文化財センター	弥生時代中期
8	◎	剣形木製品	2	石川県小松市八日市地方遺跡	小松市埋蔵文化財センター	弥生時代中期
9	◎	戈形木製品	1	石川県小松市八日市地方遺跡	小松市埋蔵文化財センター	弥生時代中期
10	◎	戈柄	1	石川県小松市八日市地方遺跡	小松市埋蔵文化財センター	弥生時代中期
11		戈形木製品	1	石川県金沢市薬師堂遺跡	金沢市埋蔵文化財センター	弥生時代後期～終末期
12		有鉤銅鉗	2	福井県鯖江市西山公園	東京国立博物館	弥生時代後期
13		銅鉗	1	石川県金沢市南新保C遺跡	石川県埋蔵文化財センター	弥生時代後期
14		巴形銅器	1	福井県小浜市町中石田遺跡	福井県教育厅理藏文化財調査センター	弥生時代後期
15		銅鑄鉄型	1	石川県小松市一針B遺跡	石川県埋蔵文化財センター	弥生時代後期
16		連鋸式銅鑄	1	石川県金沢市大友西遺跡	金沢市埋蔵文化財センター	弥生時代終末期
17		銅鑄	3	石川県金沢市下安原海岸遺跡	当館	弥生時代後期～終末期
18	●	袈裟襟文銅鐸(3号鐸)	1	島根県雲南市加茂岩倉遺跡	文化庁 (島根県立古代出雲歴史博物館保管)	弥生時代中期
19	●	袈裟襟文銅鐸(8号鐸)	1	島根県雲南市加茂岩倉遺跡	文化庁 (島根県立古代出雲歴史博物館保管)	弥生時代中期
20	●	流水文銅鐸(21号鐸)	1	島根県雲南市加茂岩倉遺跡	文化庁 (島根県立古代出雲歴史博物館保管)	弥生時代中期
21		袈裟襟文銅鐸(35号鐸)複製	1	島根県雲南市加茂岩倉遺跡	島根県立古代出雲歴史博物館 (原品:文化庁)	弥生時代中期
22		入れ子状態の銅鐸 複製	1	島根県雲南市加茂岩倉遺跡	島根県立古代出雲歴史博物館	弥生時代中期
23		流水文銅鐸	1	伝、福井県大石村	明治大学博物館	弥生時代中期
24		袈裟襟文銅鐸	1	福井県鯖江市新町石山	東京国立博物館	弥生時代後期
25		銅鐸鋳型	1	福井県坂井市加戸下屋敷遺跡	福井県教育厅理藏文化財調査センター	弥生時代中期
26		銅鐸鋳型	4	石川県羽咋市吉崎・次場遺跡	石川県埋蔵文化財センター	弥生時代中期～後期
27		銅鐸鋳型	1	石川県羽咋市吉崎・次場遺跡	羽咋市教育委員会	弥生時代中期～後期
28		銅鐸形土製品	1	石川県羽咋市吉崎・次場遺跡	石川県埋蔵文化財センター	弥生時代中期
29		後漢書 卷八十五	1		当館	宋(清代版本)
30	◎	貨泉	2	鳥取県鳥取市青谷上寺地遺跡	鳥取県	新
31	◎	星雲文鏡	1	鳥取県鳥取市青谷上寺地遺跡	鳥取県	前漢
32	◎	小型彷製鏡	1	鳥取県鳥取市青谷上寺地遺跡	鳥取県	弥生時代後期 ～古墳時代前期
33		魁龍文鏡	1	石川県羽咋市吉崎・次場遺跡	石川県埋蔵文化財センター	漢
34		魁龍文鏡	1	出土地不明	当館	漢
35		双頭龍文鏡	1	石川県金沢市無量寺B遺跡	金沢市埋蔵文化財センター	後漢
36		小型彷製鏡	1	石川県羽咋市吉崎・次場遺跡	羽咋市教育委員会	弥生時代後期
37		小型彷製鏡	1	石川県金沢市大友西遺跡	金沢市埋蔵文化財センター	弥生時代終末期
38		異体字銘帯鏡	1	福井県福井市花野谷1号墳	福井市教育委員会	前漢
39		内行花文鏡	1	石川県金沢市神谷内12号墳	金沢市埋蔵文化財センター	後漢
40		方格規矩鏡	1	石川県宝達志水町宿東山1号墳	石川県埋蔵文化財センター	後漢
41		方格規矩鏡 復元品	1	石川県宝達志水町宿東山1号墳	石川県埋蔵文化財センター	後漢
42		八鳳鏡	1	石川県七尾市国分尼塚1号墳	七尾市教育委員会	後漢
43		盤龍鏡	1	富山県高岡市国分山A号墳	高岡市教育委員会	後漢
44		樂浪土器 壺	1	島根県出雲市山持遺跡	島根県立古代出雲歴史博物館	楽浪
45		板石硯	1	楽浪王貢墓	東京大学大学院考古学研究室	楽浪
46		研石	1	楽浪王貢墓	東京大学大学院考古学研究室	楽浪
47		板石硯	2	石川県小松市八日市地方遺跡	小松市埋蔵文化財センター	弥生時代中期
48		板石硯	2	石川県小松市八日市地方遺跡	石川県埋蔵文化財センター	弥生時代中期
49		研石	2	石川県小松市八日市地方遺跡	石川県埋蔵文化財センター	弥生時代中期
50	◎	權形石製品	1	鳥取県鳥取市青谷上寺地遺跡	鳥取県	弥生時代中期 ～古墳時代前期
51		石製円筒樋	1	石川県小松市八日市地方遺跡	石川県埋蔵文化財センター	弥生時代中期
52		石製円筒樋	1	石川県羽咋市吉崎・次場遺跡	石川県埋蔵文化財センター	弥生時代中期～後期
53	◎	脚付桶	1	鳥取県鳥取市青谷上寺地遺跡	鳥取県	弥生時代中期
54	◎	脚付桶蓋	1	鳥取県鳥取市青谷上寺地遺跡	鳥取県	弥生時代中期
55		脚付桶	1	石川県小松市八日市地方遺跡	石川県埋蔵文化財センター	弥生時代中期
56	◎	脚付箱	1	石川県小松市八日市地方遺跡	小松市埋蔵文化財センター	弥生時代中期
57	◎	容器未成品	1	石川県小松市八日市地方遺跡	小松市埋蔵文化財センター	弥生時代中期
58	◎	ジョッキ形容器	1	石川県金沢市西念・南新保遺跡	金沢市埋蔵文化財センター	弥生時代後期
59		桶	1	石川県金沢市西念・南新保遺跡	金沢市埋蔵文化財センター	弥生時代後期
60		容器蓋	1	石川県金沢市西念・南新保遺跡	金沢市埋蔵文化財センター	弥生時代後期
61		木製台付装飾壺 複製	1	鳥取県鳥取市青谷上寺地遺跡	鳥取県	弥生時代後期
62	◎	弥生土器 台付装飾壺	1	鳥取県鳥取市青谷上寺地遺跡	鳥取県	弥生時代後期
63		弥生土器 台付装飾壺	1	福井県福井市荒木遺跡	福井市教育委員会	弥生時代後期
64		弥生土器 台付装飾壺	1	石川県野々市市押野タチナカ遺跡	野々市市教育委員会	弥生時代後期
65		弥生土器 台付装飾壺	1	富山県富山市館本郷II遺跡	富山市教育委員会	弥生時代終末期
66		花弁高杯 脚部 複製	1	鳥取県鳥取市青谷上寺地遺跡	鳥取県	弥生時代後期
67		花弁高杯 脚部 複製	1	鳥取県鳥取市青谷上寺地遺跡	鳥取県	弥生時代後期
68		花弁高杯 復元品	1	鳥取県鳥取市青谷上寺地遺跡	鳥取県	弥生時代後期
69		花弁高杯	1	石川県小松市白江梯川遺跡	石川県埋蔵文化財センター	弥生時代後期
70		花弁高杯	1	石川県金沢市西念・南新保遺跡	金沢市埋蔵文化財センター	弥生時代後期
<b>第2章 鉄と玉の交易</b>						
71		柄付き鉄製鉗	1	石川県小松市八日市地方遺跡	石川県埋蔵文化財センター	弥生時代中期
72	◎	鋳造鉄斧柄	1	石川県小松市八日市地方遺跡	小松市埋蔵文化財センター	弥生時代中期
73		鋳造鉄斧 復元品	1		小松市埋蔵文化財センター	弥生時代後期
74		鋳造鉄斧 複製	1	鳥取県鳥取市青谷上寺地遺跡	鳥取県	弥生時代後期 ～古墳時代前期
75		板状鉄斧 複製	1	鳥取県鳥取市青谷上寺地遺跡	鳥取県	弥生時代中期
76	◎	有袋状鉄斧	1	鳥取県鳥取市青谷上寺地遺跡	鳥取県	弥生時代後期
77		有袋状鉄鑿 複製	1	鳥取県鳥取市青谷上寺地遺跡	鳥取県	弥生時代後期 ～古墳時代前期
78		有袋状鉄斧	1	石川県金沢市塙崎遺跡	石川県埋蔵文化財センター	弥生時代終末期
79		鉄製農工具	1	石川県金沢市塙崎遺跡	石川県埋蔵文化財センター	弥生時代終末期

番号	指定	資料名	点数	出土地・備考	所蔵・保管	時代
80		袋状鉄鑿	1	石川県小松市八里向山A遺跡	小松市埋蔵文化財センター	弥生時代終末期
81		鉄劍	1	石川県金沢市西洞・南新保遺跡	金沢市埋蔵文化財センター	弥生時代後期～終末期
82		鉄劍	1	富山県富山市杉谷A遺跡	富山市教育委員会	弥生時代終末期
83		剣形焼痕板	1	石川県金沢市畠田大徳川遺跡	金沢市埋蔵文化財センター	弥生時代後期～終末期
84		鉄劍	1	石川県能美市寺井山6号墓	能美ふるさとミュージアム	弥生時代終末期
85		鉄刀	1	石川県能美市寺井山6号墓	能美ふるさとミュージアム	弥生時代終末期
86		鉄刀	1	福井県福井市原日山1号墓	福井市立郷土歴史博物館	弥生時代終末期
87		素環頭鉄刀	1	石川県加賀市吸坂丸山10号墓	加賀市教育委員会	弥生時代終末期
88		素環頭鉄刀	1	石川県能美市和田山9号墳	能美ふるさとミュージアム	弥生時代終末期 ～古墳時代前期
89		素環頭鉄刀	1	富山県富山市杉谷A遺跡	富山市教育委員会	弥生時代終末期
90		翡翠大珠	1	富山県南砺市下梨	富山市教育委員会	绳文時代中期
91		翡翠大珠	1	富山県富山市稗田	富山市教育委員会	绳文時代中期
92		翡翠大珠	2	石川県金沢市北塚遺跡	金沢市埋蔵文化財センター	绳文時代中期
93		翡翠獸形勾玉	1	石川県金沢市寺中遺跡	金沢市埋蔵文化財センター	弥生時代中期
94		翡翠勾玉	3	石川県能美市下開発茶臼山9号墳	能美ふるさとミュージアム	古墳時代中期
95		翡翠勾玉	3	韓国慶尚南道梁山市夫婦塚	東京国立博物館	三国時代
96		翡翠素材	一括	石川県羽咋市吉崎・次場遺跡	石川県埋蔵文化財センター	弥生時代中期～後期
97		翡翠勾玉未成品	1	石川県金沢市藤江C遺跡	石川県埋蔵文化財センター	弥生時代終末期 ～古墳時代前期
98	◎	翡翠勾玉未成品	1	石川県小松市八日市地方遺跡	小松市埋蔵文化財センター	弥生時代中期
99	◎	翡翠勾玉	4	石川県小松市八日市地方遺跡	小松市埋蔵文化財センター	弥生時代中期
100		勾玉形石製品	1	石川県小松市八日市地方遺跡	小松市埋蔵文化財センター	弥生時代中期
101	◎	碧玉素材	3	石川県小松市八日市地方遺跡	小松市埋蔵文化財センター	弥生時代中期
102	◎	碧玉管玉未成品	33	石川県小松市八日市地方遺跡	小松市埋蔵文化財センター	弥生時代中期
103	◎	碧玉管玉	37	石川県小松市八日市地方遺跡	小松市埋蔵文化財センター	弥生時代中期
104		石鋸	3	石川県小松市八日市地方遺跡	小松市埋蔵文化財センター	弥生時代中期
105		磨製石針	3	石川県小松市八日市地方遺跡	小松市埋蔵文化財センター	弥生時代中期
106		碧玉管玉	一連	石川県志賀町山王丸山遺跡	志賀町教育委員会	弥生時代中期
107		碧玉管玉	一連	福井県福井市原日山1号墓	福井市立郷土歴史博物館	弥生時代終末期
108	◎	碧玉素材	1	鳥取県鳥取市青谷上寺地遺跡	鳥取県	弥生時代中期
109	◎	碧玉管玉未成品(接合資料)	1	鳥取県鳥取市青谷上寺地遺跡	鳥取県	弥生時代中期
110		碧玉管玉未成品	5	鳥取県鳥取市青谷上寺地遺跡	鳥取県	弥生時代中期
111		碧玉管玉	3	鳥取県鳥取市青谷上寺地遺跡	鳥取県	弥生時代中期
112		翡翠勾玉	10	佐賀県唐津市宇木波田遺跡	佐賀県立博物館	弥生時代中期
113		碧玉管玉	二連	佐賀県唐津市宇木波田遺跡	佐賀県立博物館	弥生時代中期
114		石鍔未成品	1	石川県加賀市片山津玉造遺跡	加賀市教育委員会	古墳時代前期
115		石鍔	1	福井県福井市龍ヶ岡古墳	福井市立郷土歴史博物館	古墳時代前期
116		貝製腕輪	1	福井県福井市龍ヶ岡古墳	福井市立郷土歴史博物館	古墳時代前期
117		鍼形石未成品	1	石川県加賀市富塚遺跡	石川県埋蔵文化財センター	古墳時代前期
118		鍼形石未成品	1	石川県加賀市片山津城山遺跡	小松市立博物館	古墳時代前期
119		鍼形石	1	京都府八幡市西車塚古墳	東京国立博物館	古墳時代前期
120		合子形石製品未成品	1	石川県加賀市片山津玉造遺跡	小松市立博物館	古墳時代前期
121		合子形石製品	1	京都府八幡市西車塚古墳	東京国立博物館	古墳時代前期
122		玉杖	1	出土地不明	東京国立博物館	古墳時代前期
123		ガラス鍔	1	島根県出雲市西谷2号墓	出雲弥生の森博物館	弥生時代後期
124		ガラス鍔 復元品	1	島根県出雲市西谷2号墓	出雲弥生の森博物館	弥生時代後期
125		ガラス勾玉	1	島根県出雲市西谷3号墓	島根大学法文学部考古学研究室 (出雲弥生の森博物館保管)	弥生時代後期
126		碧玉管玉	一連	島根県出雲市西谷3号墓	島根大学法文学部考古学研究室 (出雲弥生の森博物館保管)	弥生時代後期
127		弥生土器 特殊壺	1	島根県出雲市西谷3号墓	島根大学法文学部考古学研究室 (出雲弥生の森博物館保管)	弥生時代後期
128		弥生土器 器台	1	島根県出雲市西谷3号墓	島根大学法文学部考古学研究室 (出雲弥生の森博物館保管)	弥生時代後期
129		弥生土器 無頸壺	1	島根県出雲市西谷3号墓	島根大学法文学部考古学研究室 (出雲弥生の森博物館保管)	弥生時代後期
130		弥生土器 台付無頸壺	1	島根県出雲市西谷3号墓	島根大学法文学部考古学研究室 (出雲弥生の森博物館保管)	弥生時代後期
131		弥生土器 小型無頸壺	1	島根県出雲市西谷3号墓	島根大学法文学部考古学研究室 (出雲弥生の森博物館保管)	弥生時代後期
132		翡翠勾玉	2	福井県福井市小羽山26・33号墓	福井市立郷土歴史博物館	弥生時代後期
133		碧玉管玉	一連	福井県福井市小羽山30号墓	福井市立郷土歴史博物館	弥生時代後期
134		ガラス管玉	10	福井県福井市小羽山30号墓	福井市立郷土歴史博物館	弥生時代後期
135		鉄劍	1	福井県福井市小羽山30号墓	福井市立郷土歴史博物館	弥生時代後期
136		弥生土器 有段口縁壺	1	石川県白山市一塚21号墓	白山市	弥生時代終末期
137		弥生土器 小型有段口縁壺	1	石川県白山市一塚21号墓	白山市	弥生時代終末期
138		弥生土器 台付無頸壺	1	石川県白山市一塚21号墓	白山市	弥生時代終末期
139		弥生土器 装飾器台	1	石川県白山市一塚21号墓	白山市	弥生時代終末期
140		弥生土器 台付壺	2	富山県富山市富崎墳墓群	富山市教育委員会	弥生時代後期～終末期
141		弥生土器 有段口縁壺	1	富山県富山市鏡坂2号墓	富山市教育委員会	弥生時代終末期
142	◎	櫛	1	石川県小松市八日市地方遺跡	小松市埋蔵文化財センター	弥生時代中期
143	◎	アカ取り	1	石川県小松市八日市地方遺跡	小松市埋蔵文化財センター	弥生時代中期
144		舟部材(堅板)	1	石川県小松市千代・能美遺跡	石川県埋蔵文化財センター	古墳時代前期
145	◎	舟形木製品	1	石川県小松市八日市地方遺跡	小松市埋蔵文化財センター	弥生時代中期
146		舟形木製品	1	石川県金沢市二口六丁遺跡	金沢市埋蔵文化財センター	古墳時代前期
147		舟形木製品 複製	1	石川県中能登町黒氏	当館(原品:中能登町教育委員会)	弥生時代後期
148	◎	層灰岩製扁平片刃石斧	2	石川県小松市八日市地方遺跡	小松市埋蔵文化財センター	弥生時代前期～中期
149		九州型石鍤	1	石川県金沢市畠田・寺中遺跡	石川県埋蔵文化財センター	古墳時代前期
150		九州型石鍤	1	石川県金沢市畠田・寺中遺跡	金沢市埋蔵文化財センター	古墳時代前期
151	◎	アワビおこし	1	鳥取県鳥取市青谷上寺地遺跡	鳥取県	弥生時代前期～中期
152		アワビおこし	1	石川県小松市八日市地方遺跡	石川県埋蔵文化財センター	弥生時代中期
153		魚形木製品 複製	1	石川県小松市八日市地方遺跡	小松市埋蔵文化財センター	弥生時代中期
154		木製刺突具	1	石川県小松市八日市地方遺跡	小松市埋蔵文化財センター	弥生時代中期
<b>第3章 渡来文化的受容と国づくり</b>						
155		画文帶神獸鏡	1	福井県若狭町丸山塚古墳	若狭町歴史文化館	古墳時代後期
156		五銖錢	1	福井県福井市当山美濃岬古墳	個人(福井市立郷土歴史博物館保管)	前漢
157		大泉五十	1	福井県福井市当山美濃岬古墳	個人(福井市立郷土歴史博物館保管)	新
158		貨泉	1	福井県福井市当山美濃岬古墳	個人(福井市立郷土歴史博物館保管)	新
159		金製垂飾付耳飾	1	福井県若狭町向山1号墳	若狭町歴史文化館	古墳時代中期

番号	指定	資料名	点数	出土地・備考	所蔵・保管	時代
160		金製垂飾付耳飾	2	福井県福井市天神山7号墳	福井市立郷土歴史博物館	古墳時代中期
161		金製耳環	2	石川県加賀市坂丸山5号墳	加賀市教育委員会	古墳時代中期
162		金銅製冠・飾履	一括	福井県若狭町十善の森古墳	若狭町歴史文化館	古墳時代後期
163		金銅製冠 復元品	1	福井県若狭町十善の森古墳	若狭町歴史文化館	
164		金銅製方形板	1	富山県高岡市桜谷古墳群	高岡市教育委員会	古墳時代後期
165		トンボ玉・ガラス丸玉・琥珀蜜玉	一連	福井県若狭町十善の森古墳	若狭町歴史文化館	古墳時代後期
166		銅鏡	4	石川県能美市和田山5号墳	能美ふるさとミュージアム	古墳時代中期
167		鉄地金銅張双龍文鏡付鏡板	1	福井県若狭町十善の森古墳	若狭町歴史文化館	古墳時代後期
168		鉄地金銅張劍菱形付杏葉	1	福井県若狭町十善の森古墳	福井県立若狭歴史博物館	古墳時代後期
169		鉄地金銅張劍菱形杏葉	2	福井県若狭町丸山塚古墳	若狭町歴史文化館	古墳時代後期
170		鉄地金銅張鏡杏葉	2	福井県若狭町丸山塚古墳	若狭町歴史文化館	古墳時代後期
171		銅製鏡付杏葉	1	石川県能美市西山9号墳	当館	古墳時代後期
172		銅製馬鐸	1	石川県能美市西山9号墳	当館	古墳時代後期
173		木製鞍	2	石川県金沢市畠山・守中遺跡	金沢市埋蔵文化財センター	古墳時代中期～後期
174		三葉環頭大刀柄頭	1	石川県能美市下開発茶臼山7号墳	能美ふるさとミュージアム	古墳時代中期
175		三葉環頭大刀柄頭	1	福井県若狭町丸山塚古墳	若狭町歴史文化館	古墳時代後期
176		双鳳環頭大刀柄頭	1	福井県若狭町丸山塚古墳	若狭町歴史文化館	古墳時代後期
177		双鳳環頭大刀柄頭 複製	1	石川県珠洲市大島4号墳	当館(原品:個人)	古墳時代後期
178		鉄矛	2	石川県能美市和田山5号墳	能美ふるさとミュージアム	古墳時代中期
179		鉄製又鋸	1	福井県福井市三尾野7号墳	福井市立郷土歴史博物館	古墳時代前期
180		鍔形鉄器	1	福井県福井市宝石山古墳	福井市立郷土歴史博物館	古墳時代中期
181		狐山古墳調査写真	9		当館	昭和七年
182		画文帶神獸鏡	1	石川県加賀市孤山古墳	東京国立博物館	古墳時代中期
183		横矧板銅留衡角付胄	1	石川県加賀市孤山古墳	東京国立博物館	古墳時代中期
184		横矧板銅留短甲	1	石川県加賀市孤山古墳	東京国立博物館	古墳時代中期
185		小札	8	石川県加賀市孤山古墳	加賀市教育委員会	古墳時代中期
186		鉄刀	1	石川県加賀市孤山古墳	加賀市教育委員会	古墳時代中期
187		瑪瑙勾玉・翡翠勾玉・碧玉管玉	一連	石川県加賀市孤山古墳	加賀市教育委員会	古墳時代中期
188		ガラス小玉	一連	石川県加賀市孤山古墳	加賀市教育委員会	古墳時代中期
189		銅鏡	4	石川県加賀市孤山古墳	加賀市教育委員会	古墳時代中期
190		銀製帶金具	一括	石川県加賀市孤山古墳	東京国立博物館	古墳時代中期
191		銀製帶金具 復元品	1	石川県加賀市孤山古墳	東京国立博物館	古墳時代中期
192		画文帶神獸鏡 複製	1	愛知県名古屋市大須二子山古墳	当館(原品:南山大学人類学博物館)	古墳時代後期
193		陶質土器 高环蓋	1	福井県越前町朝神社隣接地	個人(越前町藏田文化歴史館保管)	古墳時代中期
194		陶質土器 高环	1	福井県越前町朝神社隣接地	個人(越前町藏田文化歴史館保管)	古墳時代中期
195		陶質土器 高环	1	福井県福井市当山美濃岬古墳	個人(福井市立郷土歴史博物館保管)	古墳時代後期
196		瓦質土器 高环蓋	1	石川県七尾市矢田遺跡	七尾市教育委員会	古墳時代中期
197		瓦質土器 瓢	4	石川県七尾市矢田遺跡	七尾市教育委員会	古墳時代中期
198		陶質土器 角杯	1	出土地不明	東京国立博物館	三国時代
199		須恵器 角杯	1	福井県美浜町獅子塚古墳	東京国立博物館	古墳時代後期
200		須恵器 角杯	1	石川県加賀市敷地天神山遺跡	石川県埋蔵文化財センター	古墳時代後期
201		須恵器 角杯	1	石川県志賀町中村畠遺跡	石川県埋蔵文化財センター	古墳時代後期
202		須恵器 平底瓶	1	石川県小松市蓑輪塚古墳	小松市立博物館	古墳時代後期
203		刻書須恵器 高环	1	石川県能美市和田山23号墳	能美ふるさとミュージアム	古墳時代中期
204		刻書須恵器 壺	1	石川県能美市和田山23号墳	能美ふるさとミュージアム	古墳時代中期
205		山陰型飴形土器	1	島根県出雲市古志本郷遺跡	島根県立古代出雲歴史博物館	古墳時代前期
206		山陰型飴形土器	1	石川県小松市念仏林南遺跡	小松市埋蔵文化財センター	弥生時代終末期
207		朝鮮系軟質土器 瓢	1	福井県福井市中角遺跡	福井県教育庁埋蔵文化財調査センター	古墳時代前期
208		朝鮮系軟質土器 一括	1	石川県加賀市弓波遺跡	石川県埋蔵文化財センター	古墳時代前期
209		陶形土製品	1	石川県志賀町高田遺跡	志賀町教育委員会	古墳時代中期
210		陶製劔車	1	石川県志賀町高田遺跡	志賀町教育委員会	古墳時代中期
211		子持勾玉	2	石川県志賀町高田遺跡	志賀町教育委員会	古墳時代中期
212		朝鮮系軟質土器 鉢	2	石川県小松市額見町遺跡	小松市埋蔵文化財センター	飛鳥時代
213		朝鮮系軟質土器 盆	1	石川県小松市額見町遺跡	小松市埋蔵文化財センター	飛鳥時代
214		半瓦当	1	石川県金沢市高岡町遺跡	金沢市埋蔵文化財センター	飛鳥時代
215		半瓦当	1	石川県七尾市能登国分寺跡	七尾市教育委員会	飛鳥時代
216		鉄釘	10	石川県小松市河田山12号墳	小松市埋蔵文化財センター	飛鳥時代
217		須恵器 蓋坏	3	石川県小松市河田山12号墳	小松市埋蔵文化財センター	飛鳥時代
218		円頭大刀柄頭	1	石川県七尾市須曾蝦夷穴古墳	七尾市教育委員会	飛鳥時代
219		円頭大刀 復元品	1	石川県七尾市須曾蝦夷穴古墳	七尾市教育委員会	飛鳥時代
220		柄孔鉄斧	1	石川県七尾市須曾蝦夷穴古墳	七尾市教育委員会	飛鳥時代
221		柄孔鉄斧 復元品	1	石川県七尾市須曾蝦夷穴古墳	七尾市教育委員会	飛鳥時代
222		須恵器 蓋坏	1	石川県七尾市須曾蝦夷穴古墳	七尾市教育委員会	飛鳥時代
223		万葉集 卷十六	1		当館	奈良時代(近世版本)
<b>第4章 北ツ海を渡る人と神</b>						
224		出雲国風土記	2	外題:訂正出雲風土記	石川県立図書館	天平五年(近世版本)
225		出雲風土記解	2		金沢市立玉川図書館近世史料館	天明七年(写)
226		墨書き土器「高志」	2	島根県出雲市鹿藏山遺跡	出雲弥生の森博物館	奈良～平安時代
227		墨書き土器「出雲」	1	福井県越前町田中遺跡	越前町教育委員会	平安時代
228		古事記 中巻	1		金沢市立玉川図書館近世史料館	和銅五年(近世版本)
229		越前国江沼郡山背郷計帳	1		当館(原品:正倉院宝物)	天平一二年
230		木簡「品治部君足」	1	石川県金沢市上荒屋遺跡	金沢市埋蔵文化財センター	奈良～平安時代
231		古事記 上巻	1		金沢市立玉川図書館近世史料館	和銅五年(近世版本)
232		万葉集 卷十三	1		当館	奈良時代(近世版本)
233		出雲国風土記	1		金沢市立玉川図書館近世史料館	天平五年(近世写本)
234		延喜式 卷十	1	外題:神名帳	石川県立図書館	延長五年(近世写本)
235		海獸葡萄鏡	2	石川県羽咋市寺家遺跡	石川県埋蔵文化財センター	奈良～平安時代
236		猿狹鏡	1	石川県羽咋市寺家遺跡	石川県埋蔵文化財センター	奈良～平安時代
237		素文鏡	1	石川県羽咋市寺家遺跡	石川県埋蔵文化財センター	奈良時代
238		鉄鐸	1	石川県羽咋市寺家遺跡	石川県埋蔵文化財センター	奈良時代
239		舟形鉄製品	1	石川県羽咋市寺家遺跡	石川県埋蔵文化財センター	平安時代
240		土馬	1	石川県羽咋市寺家遺跡	石川県埋蔵文化財センター	平安時代
241		奈良三彩小壺	3	石川県羽咋市寺家遺跡	石川県埋蔵文化財センター	奈良～平安時代
242		ガラス掛	1	石川県羽咋市寺家遺跡	石川県埋蔵文化財センター	奈良時代
243		腰帶具	6	石川県羽咋市寺家遺跡	石川県埋蔵文化財センター	奈良～平安時代
244		墨書き土器「宮」	1	石川県羽咋市寺家遺跡	石川県埋蔵文化財センター	平安時代
245		墨書き土器「宮厨」	1	石川県羽咋市寺家遺跡	石川県埋蔵文化財センター	平安時代
246		墨書き土器「神」	1	石川県羽咋市寺家遺跡	羽咋市教育委員会	平安時代
247		墨書き土器「奉」	1	石川県羽咋市寺家遺跡	羽咋市教育委員会	平安時代
248		墨書き土器「司窟」	1	石川県羽咋市寺家遺跡	羽咋市教育委員会	平安時代

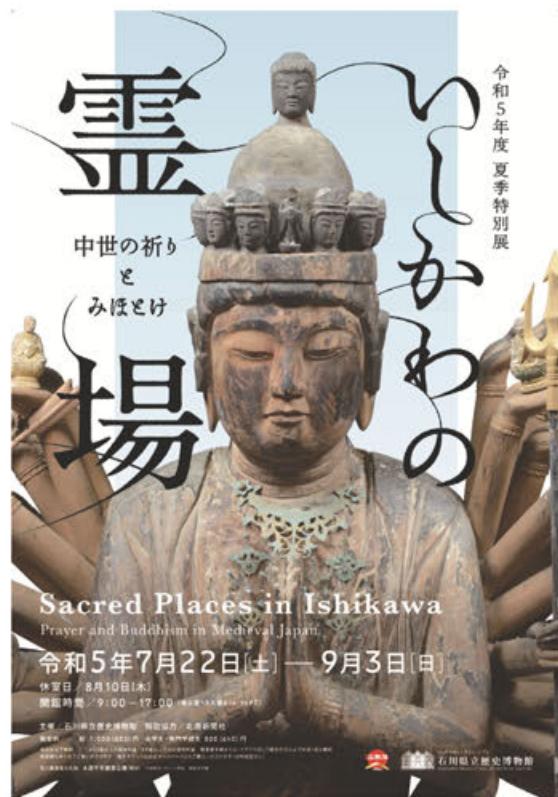
番号	指定	資料名	点数	出土地・備考	所蔵・保管	時代
249		軒丸瓦	3	石川県羽咋市柳田シャコデ廃寺	羽咋市教育委員会	奈良～平安時代
250		瓦塔	6	石川県羽咋市柳田シャコデ廃寺	羽咋市教育委員会	平安時代
251		木簡「氣多大神宮寺」	1	富山県高岡市東木津遺跡	高岡市教育委員会	奈良時代
252		奈良三彩	一括	島根県出雲市鹿藏山遺跡	出雲弥生の森博物館	奈良時代
253		奈良三彩多口瓶 復元品	1	島根県出雲市鹿藏山遺跡	島根県立古代出雲歴史博物館	
254		腰帶具	7	島根県出雲市鹿藏山遺跡	出雲弥生の森博物館	奈良～平安時代
255		腰帶具 復元品	1	島根県出雲市鹿藏山遺跡	島根県立古代出雲歴史博物館	奈良～平安時代
256		墨書き器「社」	1	島根県出雲市鹿藏山遺跡	出雲弥生の森博物館	奈良～平安時代
257		墨書き器「宮」	1	島根県出雲市鹿藏山遺跡	出雲弥生の森博物館	奈良～平安時代
258		墨書き器「堂」	1	島根県出雲市鹿藏山遺跡	出雲弥生の森博物館	奈良～平安時代
259		男神坐像	1	島根県出雲市青木遺跡	島根県立古代出雲歴史博物館	平安時代
260		絵馬	1	島根県出雲市青木遺跡	島根県立古代出雲歴史博物館	奈良～平安時代
261		土馬	1	島根県出雲市青木遺跡	島根県立古代出雲歴史博物館	奈良時代
262		墨書き器「美社」	1	島根県出雲市青木遺跡	島根県立古代出雲歴史博物館	奈良時代
<b>第5章 潟海使の往来</b>						
263		類聚国史 卷百九十三	1		金沢市立玉川図書館近世史料館	寛平四年(写)
264		新唐書 卷二百十九	1		石川県立図書館	嘉祐五年(近世版本)
265		緑釉鬼瓦	1	中国黒竜江省渤海海上京城	東京大学総合研究博物館	渤海
266		緑釉軒丸瓦	1	中国黒竜江省渤海海上京城	東京大学総合研究博物館	渤海
267		軒丸瓦	1	中国黒竜江省渤海海上京城	当館	渤海
268		文字瓦	2	中国黒竜江省渤海海上京城	当館	渤海
269		青銅製騎馬人物像	2	中国黒竜江省渤海海上京城	東京大学総合研究博物館	渤海
270		石製獸形器脚	1	中国黒竜江省渤海海上京城	東京大学総合研究博物館	渤海
271		菩薩立像彌陀	3	中国黒竜江省渤海海上京城	東京大学大学院考古学研究室	渤海
272		金銅菩薩立像	1	中国黒竜江省渤海海上京城	東京大学総合研究博物館	渤海
273		石製二仏並坐像	1	中国吉林省八連城(半拉城)	東京大学大学院考古学研究室	高句麗～渤海
274		日本書紀 卷十九	1		石川県立図書館	養老四年(近世版本)
275		続日本紀 卷十三	1		石川県立図書館	延暦一六年(近世版本)
276		類聚国史 卷百九十四	1		金沢市立玉川図書館近世史料館	寛平四年(写)
277		吉備大臣入唐絵巻 模本	1		東京国立博物館	鎌倉時代(明治時代写)
278		続日本紀 卷二十四	1		石川県立図書館	延暦一六年(近世版本)
279		日本三代実録 卷二	1		石川県立図書館	延喜元年(近世版本)
280		花文腰帶具	1	石川県金沢市畠田ナベタ遺跡	石川県埋蔵文化財センター	平安時代
281		墨書き器「蕃」	1	石川県金沢市畠田ナベタ遺跡	石川県埋蔵文化財センター	奈良時代
282		墨書き器「津司」	1	石川県金沢市畠田・寺中遺跡	石川県埋蔵文化財センター	奈良時代
283		墨書き器「語一語」	1	石川県金沢市畠田・寺中遺跡	石川県埋蔵文化財センター	奈良時代
284		墨書き器「天平二年」	1	石川県金沢市畠田・寺中遺跡	石川県埋蔵文化財センター	奈良時代
285		郡符木簡 複製	2	石川県金沢市畠田・寺中遺跡	当館(原品:石川県埋蔵文化財センター)	奈良時代
286		墨書き器「官」	1	石川県金沢市戸水C遺跡	石川県埋蔵文化財センター	奈良時代
287		墨書き器「津」	1	石川県金沢市戸水C遺跡	石川県埋蔵文化財センター	平安時代
288		鐵脚付円面鏡	1	石川県金沢市戸水C遺跡	石川県埋蔵文化財センター	平安時代
289		緑釉陶器 香炉	1	石川県金沢市戸水C遺跡	石川県埋蔵文化財センター	平安時代
290		緑釉陶器 哨壺	1	石川県金沢市戸水C遺跡	石川県埋蔵文化財センター	平安時代
291		唐花鏡	1	石川県金沢市戸水C遺跡	石川県埋蔵文化財センター	唐
292		墨書き器「宿家」	1	石川県金沢市戸水大西遺跡	金沢市埋蔵文化財センター	奈良時代
293		瑞花双鳳八稜鏡	1	石川県金沢市大友西遺跡	金沢市埋蔵文化財センター	平安時代
294		鉄製轆轤	1	石川県金沢市上荒屋遺跡	金沢市埋蔵文化財センター	平安時代
295		日本後紀 卷十二	1		石川県立図書館	承和七年(近世版本)
296		日本三代実録 卷四十四	1		石川県立図書館	延喜元年(近世版本)
297		万葉集 卷十七	1		当館	奈良時代(近世版本)
298		木簡「舟木淨足」	1	石川県七尾市能登国分寺跡	七尾市教育委員会	平安時代
299		土師器	6	石川県輪島市舳倉島シラスナ遺跡	当館	古墳時代中期
300		須恵器	7	石川県輪島市舳倉島シラスナ遺跡	当館	奈良～平安時代
301		アシカ骨・貝	一括	石川県輪島市舳倉島シラスナ遺跡	当館	奈良～平安時代

**夏季特別展**  
**「いしかわの靈場**  
**—中世の祈りとみほとけ—」**

当館では2019年度に春季特別展「いしかわの神々—信仰と美の世界—」を開催し、神像や祭祀遺物、奉納品など、石川県下の神祇信仰にまつわる文化財をご紹介しました。本展はそれに続く展覧会として、石川県内の中世靈場を特集したものです。

この展覧会では、靈場を「多くの信者の参詣を許す開かれた聖地」と定義しました。そこには古代・中世に遡る仏教美術や古文書、石造遺物など多様な文化財が所蔵されています。これらは一つ一つが価値あるものであり、すべてが融合して一箇の靈場を形成し、参詣者たちを迎えていました。しかし中世靈場は、江戸時代までに多くがその威容を失ったと伝わります。

本展では石川県内における靈場の成立、および中世における展開を、仏像や古文書、版木、埋蔵文化財など多彩な資料で紹介しました。



**会期** 令和5年7月22日(土)～令和5年9月3日(日) ※8月10日(木)は展示替えのため休室  
 前期：7月22日(土)～8月9日(水) 後期：8月11日(金)～9月3日(日)

**時間** 9:00～17:00 (展示室への入室は16:30まで)

**観覧料** 一般 1,000円 (800円)、大学生 800円 (640円)、高校生以下無料

※（ ）内は20名以上の団体料金、65歳以上は団体料金

**会場** 特別展示室 企画展示室

**展示構成** 第1章 聖地をひらく / 第2章 浄土信仰のひろまり / 第3章 聖地から靈場へ /  
 第4章 能登の在地靈場

**催物** 記念講演会 (聴講無料・要申込)

「靈場の成立と展開—北陸を中心として—」

日 時：7月29日(土) 13:30～15:00

講 師：時枝 務 氏 (立正大学文学部教授)

会 場：ワークショッフルーム

参加者：40名

ワークショップ (参加無料・要申込)

「作って学ぶ！金沢の遺跡」

日 時：8月6日(日) 13:30～15:00

講 師：向井 裕知 氏

(金沢市文化スポーツ局)

歴史都市推進課主査)

内 容：金沢市千田北遺跡出土「金箔押し笠塔婆」のペーパークラフト作り

会 場：ワークショッフルーム

参加者：11名

石川の歴史遺産セミナー (リレー講義)

『能登の中世靈場を探る』 (聴講無料・要申込)

①「靈場の古絵図を読み解く

—明泉寺絵図を中心に—」

日 時：8月26日(土) 10:00～11:30

講 師：岡崎 道子 (当館学芸主任)

会 場：ワークショッフルーム

参加者：37名

②「靈場の仏像に近づく

—展覧会に向けての調査から—」

日 時：8月26日(土) 13:30～15:00

講 師：杉崎 貴英 氏

(帝塚山大学文学部教授)

会 場：ワークショッフルーム

参加者：51名

### 学芸員による展示解説

(要特別展チケット・申込不要)

日 時 : ①8月5日(土) 13:30~14:30

②8月20日(日) 13:30~14:30

会 場 : 特別展会場

参加者 : ①17名 ②25名



特別展示室（第1会場）入口



展示風景（第2章）



展示風景（第1章）



展示風景（第2章）



展示風景（第1章）



展示風景（第3章）



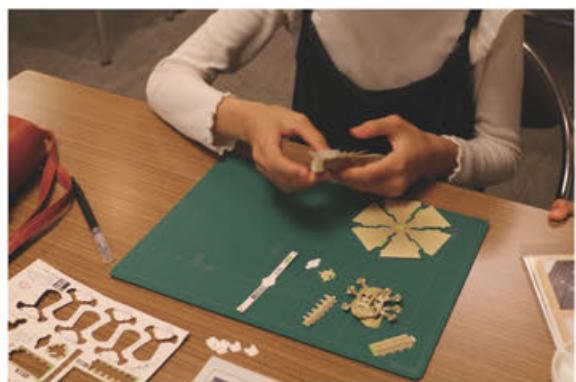
企画展示室（第2会場）入口



記念講演会



展示風景（第4章）



ワークショップ



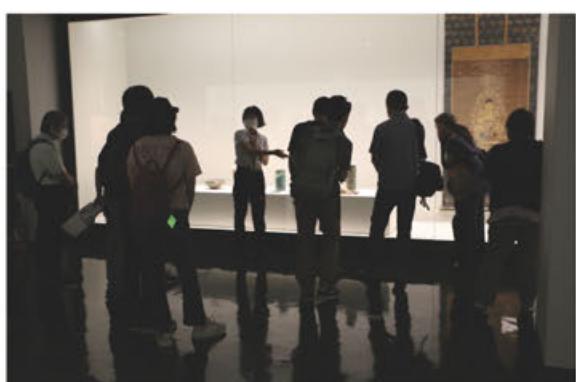
展示風景（第4章）



石川の歴史遺産セミナー



展示風景（第4章）



展示解説

# 靈かわの場

中世の祈り  
と  
みほとけ

令和5年度  
夏季特別展

令和5年

7月22日[土]—9月3日[日]

休室日／8月10日(木)

開館時間／9:00～17:00(展示室への入室は16:30まで)

前期／7月22日(土)～8月9日(木)

後期／8月11日(金・祝)～9月3日(日)

[出品一覧](#)

◇No.は図録番号です。展示順とは一致していませんので、ご了承ください。

◇資料名称には次の記号を用いています。

●国宝 ◎重要文化財 □県指定文化財 △市町指定文化財

◇資料の保護のため、温湿度を一定に管理しています。

また、照明を暗くしている場所があります。

◇資料の保護のため、一部資料は展示替えを行います。



## 第1章 聖地をひらく

No. 指定	資料名	員数	年代	所蔵者	備考
1 ◎	泰澄及二行者坐像	3躯	明応2年（1493）	文化庁	福井県立歴史博物館保管
2 △	羽咋市 福水ヤシキダ遺跡出土品 銅三鈷鏡 銅錫杖頭 銅鏡	1口 2本 2口	奈良～平安時代（8～9世紀） 平安時代（9世紀） 平安時代（9世紀）	個人	3口のうち
3 △	銅三鈷鏡	1口	平安時代（9～10世紀）	中能登町教育委員会	小金森神田出土
4	日本三代実録 卷四十五	1冊	寛文13年（1673）刊	国立公文書館	
5 ◎	新猿楽記 康永三年抄本	1巻	康永3年（1344）写	前田育徳会	
6	大日本国法華経験記 下巻	1冊	享保2年（1717）刊	国立公文書館	
7	本朝世紀	1冊	書写年未詳	国立公文書館	
8	大日本国法華経験記 中巻	1冊	享保2年（1717）刊	国立公文書館	
9	梁塵秘抄 卷第二	1冊	大正年間（1912～26）写	富山市立図書館	2冊のうち 山田孝雄文庫
10 □	高勝寺結衆等解状案（文治二年八月）	1巻	文治2年（1186）	珠洲市 須須神社	

## 第2章 净土信仰のひろまり

No. 指定	資料名	員数	年代	所蔵者	備考
11	薬師如来坐像	1躯	平安時代（11世紀）	輪島市 重蔵神社	
12 △	薬師如来立像	1躯	平安時代（12世紀）	輪島市 重蔵神社	
13	日本往生極楽記	1冊	書写年未詳	国立公文書館	
14	今昔物語集 卷十三	1冊	嘉永4年（1851）刊	国立公文書館	
15 □	阿弥陀如来および両脇侍像	3躯	平安時代（12世紀）	珠洲市 曹源寺	
前期 16 ◎	刺繡阿弥陀三尊像	1幅	平安～鎌倉時代 (12～13世紀)	七尾市 西念寺	
後期 17 □	阿弥陀三尊來迎図	1幅	鎌倉時代（13世紀）	七尾市 西念寺	
18	金銅花鳥唐草文水滴	1口	平安時代（12世紀）	東京国立博物館	
19 △	銅製経筒 附法華経残塊	1口 一括	平安時代（12世紀）	大野市教育委員会	別山山頂出土
20	能美市 長滝C遺跡経塚出土品 経筒 壺 片口鉢 短刀 刀子	1合 1口 1口 5振 1口	平安～鎌倉時代 (12世紀末～13世紀初頭)	石川県埋蔵文化財センター	

	弓削刀子	1口		
	小玉	1個		
	錢貨	1枚		
	方鏡	1面		
21	金沢市 千田北遺跡出土品	平安～鎌倉時代 (12～13世紀頃)	金沢市埋蔵文化財センター	
	木製笠塔婆 額	4枚		
	額縁・側部	5枚		
	額縁・上部	1枚		
	額縁下端	1個		
	宝珠・請花	1個		
	笠頂部	1個		
	笠	1個		
	蕨手	1個		
	風鐸	1個		
	風招	1枚		
	額縁・小	1枚		
	風鐸・小	1個		
	釘貫	3本		
	卒塔婆（大）	1基		
	南無大日如來卒塔婆	1基		
	こけら経	4枚		
	刀形	1本		
	経軸	1本		
	僧形神立像	1躯		
	仏像断片（台座の一部）	1個		
	仏像断片（腕の一部）	2個		
	仏具断片（文様を墨画した板）	1枚		
22	餓鬼草紙摸本	1巻 大正～昭和時代（20世紀）	帝塚山大学	

### 第3章 聖地から靈場へ

No.	指定	資料名	員数	年代	所蔵者	備考
前期	23	本朝続文粹 卷十一	1冊	書写年未詳	国立公文書館	
後期	24	古事談 第五	1冊	書写年未詳	国立公文書館	
	25	続古事談 第四	1冊	刊年未詳	国立公文書館	
	26	○ 白山縁起	1冊	永享11年（1439）写	白山市 白山比咩神社	
後期	27	● 泰澄和尚伝	1冊	正中2年（1325）写	神奈川県 称名寺	神奈川県立金沢文庫保管
	28	元亨釈書 卷十五	1帖	貞治3年（1364）版	宮内庁書陵部	
	29	□ 白山禪頂私記	1冊	嘉永4年（1851）写	金沢市立玉川図書館	加越能文庫
	30	元亨釈書 卷十八	1帖	応安元年（1368） ～永和3年（1377）版	宮内庁書陵部	
	31	□ 大永神書	1巻	大永7年（1527）写	白山市 白山比咩神社	
	32	□ 白山行人札	2枚	文明16年（1484） 文明17年（1485）	白山市 中宮区	
	33	地藏菩薩立像	1躯	平安時代（10世紀）	中能登町 石動山天平寺	中能登町教育委員会寄託
	34	△ 十一面觀音立像	1躯	南北朝時代（14世紀）	中能登町 石動山天平寺	中能登町教育委員会寄託
	35	拾芥抄 下	1冊	安土桃山～江戸時代 (16～17世紀)写	東京国立博物館	
	36	神道集 卷第四	1冊	明治16年（1883）写	宮内庁書陵部	
後期	37	△ 石動山古縁起	1巻	元和9年（1623）写	中能登町 伊須流岐比古神社	中能登町教育委員会寄託
	38	□ 白山禪頂御本地垂迹之由來私伝	1冊	書写年未詳	白山市 白山比咩神社	
前期	39	● 六十六部奉納札所交名	1枚	書写年未詳	神奈川県 称名寺	神奈川県立金沢文庫保管
	40	巡回雜記	1冊	刊年未詳	国立公文書館	
	41	△ 石動山境内古絵図	1幅	室町～安土桃山時代 (16世紀)	中能登町 石動山区	中能登町教育委員会寄託

#### 第4章 能登の在地靈場

No. 指定	資料名	員数	年代	所蔵者	備考
42 △ 弥勒菩薩坐像	1躯	平安時代（11世紀）	珠洲市翠雲寺		
43 △ 阿弥陀如來坐像	1躯	平安時代（11世紀）	珠洲市翠雲寺		
44 □ 高座宮神主友永置文	1巻	文明10年（1478）	珠洲市須須神社		
45 三崎高勝寺高座山大宮司等惣圖	1巻	年未詳	当館		
46 □ 気多社御縁起	1紙	書写年未詳	羽咋市氣多大社		
47 □ 気多社神官供僧訴状案	1通	正長元年（1428）	羽咋市氣多大社		
48 □ 気多社由来之事（妙法蓮華經卷第一紙背）	1巻	書写年未詳	羽咋市正覚院		
49 □ 三宅慶甫寄進状	1通	永祿2年（1559）	羽咋市氣多大社		
50 □ 十二天像（日天・梵天・羅刹天・水天）	1幀	永祿7年（1564）	羽咋市正覚院	3幀のうち 長谷川信春（等伯）筆	
51 □ 千手觀音立像	1躯	平安時代（10～11世紀）	穴水町明泉寺		
52 △ 伝阿弥陀如來立像	1躯	平安時代（11～12世紀）	穴水町明泉寺		
53 地藏菩薩立像	1躯	平安時代（11世紀）	穴水町明泉寺		
54 如來坐像右体側部	1個	平安時代（11～12世紀）	穴水町明泉寺		
55 天部立像	3躯	平安時代（11～12世紀）	穴水町明泉寺	22躯のうち	
56 文殊菩薩像版木	1面	室町時代（16世紀）	穴水町明泉寺		
57 △ 鬼板	1面	鎌倉時代（13世紀）	穴水町明泉寺		
58 明千寺觀音堂造立棟札	1枚	天正20年（1592）	穴水町明泉寺		
59 明泉寺絵図	1幅	年未詳	穴水町明泉寺		
60 二天王立像	2躯	平安時代（11世紀）	輪島市岩倉寺		
61 地藏菩薩立像	1躯	平安時代（12世紀）	輪島市岩倉寺		
62 毘沙門天立像	1躯	鎌倉時代（13世紀）	輪島市岩倉寺		
63 □ 大般若波羅蜜多經 卷第一二七	1巻	応安5年（1372）	個人		
64 △ 金銅五鈷杵	1口	鎌倉時代（13世紀）	輪島市岩倉寺		
65 △ 金銅五鈷鉢	1口	鎌倉時代（12～14世紀）	輪島市岩倉寺		
66 △ 永正四年伽藍・本尊再興棟札	1枚	永正4年（1507）	輪島市岩倉寺		
67 △ 寄進状（永祿元年閏六月八日）	1通	永祿元年（1558）	輪島市岩倉寺		
68 △ 寄進状（永祿四年十二月二十三日）	1通	永祿4年（1561）	輪島市岩倉寺		
69 △ 寄進状（永祿五年卯月二十八日）	1通	永祿5年（1562）	輪島市岩倉寺		
70 □ 薬師如來坐像	1躯	承元2年（1208）	志賀町高爪神社	当館保管	
71 六所宮懸仏（複製）	6面	原品・建治元年（1275）	当館 (原品・志賀町高爪神社)	原品・重要文化財	
72 △ 奉加帳（金剛力士像 像内納入品）	1巻	享徳2年（1453）	珠洲市法住寺		
73 地藏菩薩立像	1躯	平安時代（11～12世紀）	能登町上日寺		
74 藏王権現立像	1躯	平安時代（11～12世紀）	能登町上日寺		

## いしかわ百万石文化祭 2023 リーディング事業 秋季特別展「御殿の美」

近世城郭において政治・儀礼・生活の場であった「御殿」。幾つもの建物が連なる壮大な外観、そして障壁画や金工品などが彩る内部は、御殿の主が持つ権威を演出していました。

城郭御殿の大成は江戸時代初期と言われ、室内装飾は絢爛の極致に達しました。慶長・寛永期に遡る名古屋城本丸御殿障壁画および二条城二の丸御殿障壁画は貴重な遺例です。

時に、城郭は災害に見舞われることもありました。江戸城の諸御殿や金沢城二の丸御殿などは幾度も復興に挑み、再建にあたっては先例遵守を第一としながらも、当代の為政者の美意識も反映されたのです。

本展ではこうした城郭御殿をめぐる変遷に注目し、その機能と美のあり方を検討しました。



チラシ

会 期	令和5年10月14日(土)～11月26日(日) ※11月6日(月)は展示替えのため休室 前期: 10月14日(土)～11月5日(日) 後期: 11月7日(火)～11月26日(日)
時 間	9:00～17:00 (展示室への入室は16:30まで) ※10月14日(土)のみ11:00開館 ●下記日程で夜間開館を実施 9:00～20:00 (展示室への入室は19:30まで) 10月28日(土)・11月3日(金・祝)・11月4日(土)・11月11日(土)・11月18日(土)・ 11月23日(木・祝)・11月24日(金)・11月25日(土)
観 覧 料	一般 1,300円(1,000円)、大学生・専門学校生 1,000円(800円) ( )内は20名以上の団体料金／65歳以上は団体料金／高校生以下無料
主 催	石川県立歴史博物館・いしかわ百万石文化祭2023実行委員会
企画協力	石川県金沢城二の丸御殿復元整備推進室、石川県金沢城調査研究所
会 場	特別展示室・企画展示室・ギャラリー
展示構成	序章 天守から御殿へ / 第1章 御殿創建—威厳の顕在 / 第2章 御殿復興—先例と御好

### 催 物

記念講演会「襖絵・杉戸絵の画題が語る文化度金沢城二の丸御殿」(聴講無料・要事前申込)
日 時: 10月28日(土) 13:30～15:00
講 師: 太田昌子氏(金沢湯涌夢二館館長、金沢美術工芸大学名誉教授)
会 場: ワークショッブルーム 聴講者: 45名

いしかわ百万石文化祭2023オープニングイベント 「文化絢爛」館長講演会「加賀百万石の成立」(聴講無料・要事前申込)
---

日 時: 10月14日(土) 14:00～15:30 講 師: 藤井讓治(当館館長、京都大学名誉教授) 会 場: ワークショッブルーム 聴講者: 48名
---

学芸員による展示解説(要特別展チケット・申込不要)
日 時: ①10月18日(水) 10:00～11:00
②11月3日(金・祝) 18:30～19:30
③11月15日(水) 10:00～11:00
④11月23日(木・祝) 18:30～19:30
会 場: 特別展会場 聴講者: ①20名 ②22名 ③14名 ④34名

ワークショップ「和綴じノートをつくって、金沢城のインテリアを学ぼう！」  
金沢城二の丸御殿に使われた唐紙と同じデザインで、和綴じノートをつくりました。(参加無料・要事前申込)  
日 時：11月4日（土）13:30～15:30  
講 師：萩原真人氏（金沢美術表装協同組合代表理事）  
会 場：ワークショップルーム  
参加者：23名

石川の歴史遺産セミナー（リレー講義）「加賀藩と公家社会」（聴講無料・要事前申込）  
第1回 11月3日（金・祝）  
「狩野探幽と俵屋宗達—江戸初期の画家と宮廷—」  
講 師：奥平俊六氏（大阪大学名誉教授）  
第2回 11月12日（日）  
「「式学」としての和歌と加賀藩」  
講 師：濱岡伸也氏（加能地域史研究会会員）  
第3回 11月23日（木・祝）  
「前田斉広の初政と真龍院との婚姻」  
講 師：石野友康氏（石川県金沢城調査研究所担当課長）  
時 間：13:30～15:00（各回とも）  
会 場：ワークショップルーム  
聴講者：①46名 ②35名 ③47名

特別展関連きはくゼミナール「金沢城二の丸御殿を読み解く」（聴講無料・申込不要）  
講 師：林 亮太（当館学芸主任）  
日 時：9月23日（土）13:30～15:00  
会 場：ワークショップルーム  
聴講者：42名

特別展関連きはくゼミナール「金沢城における幕府上使の饗応」（聴講無料・申込不要）  
講 師：吉田 朋生（当館学芸員）  
日 時：11月11日（土）13:30～15:00  
会 場：ワークショップルーム  
聴講者：47名

特別展関連きはくゼミナール「文化度金沢城二の丸御殿の絵師たち」（聴講無料・申込不要）  
講 師：中村 真菜美（当館学芸主任）  
日 時：11月18日（土）13:30～15:00  
会 場：ワークショップルーム  
聴講者：37名

石川県立図書館コラボ企画「出張！みどころ解説 in 石川県立図書館」（聴講無料・申込不要）  
講 師：吉田 朋生（当館学芸員）・中村 真菜美（当館学芸主任）  
日 時：9月30日（土）・11月4日（土）14:00～14:30  
会 場：石川県立図書館 だんだん広場

#### 音声ガイド

会期中に会場内で使用できる展示の音声ガイドを提供した。  
ナビゲーター：寺島 拓篤（声優・歌手・いしかわ百万石文化祭2023アンバサダー）



会場入口



展示風景



展示風景



展示風景



展示風景



展示風景



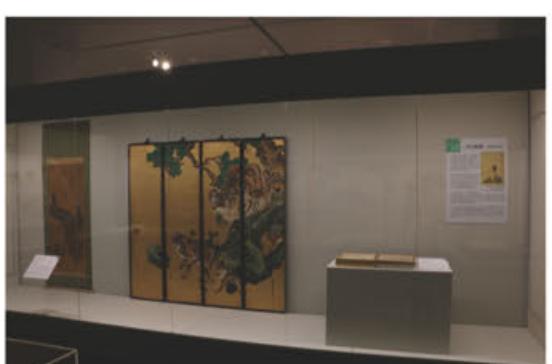
記念講演会



展示風景



展示解説



展示風景



ワークショップ



## いしかわ百万石文化祭2023リーディング事業

石川県立歴史博物館 令和5年度秋季特別展

# 御殿の美 出品リスト

### 【凡例】

- 展示期間は、通期展示を通じ、前期展示（10/14～11/5）を前、後期展示（11/7～11/26）を後と表記。
- 番号は図録掲載番号であり、会場の展示順とは必ずしも一致しない。
- パネル展示の資料には番号に「参考」と付す。
- 都合により、展示作品および展示期間が変更されることがある。

番号	展示	指定等	作品名称	作者	員数	制作・刊行年	所蔵
序章 天守から御殿へ							
1	通		匠明 殿屋集	平内吉政・政信	全5巻の内1巻	慶長13年(1608)	東京大学大学院工学系研究科建築学専攻
2	通		諸国居城図 2-1 尾州名護屋 以正極大図縮之 2-2 名護屋初築之図	有沢永貞	185枚の内2枚	江戸時代前期(18世紀初頭)	公益財団法人 前田育徳会
3	通		幕府老中連署奉書 竹腰山城守・成瀬隼人正宛		1通	〔寛永10年(1633)〕5月4日	徳川美術館
4	通	重要文化財	大工頭中井家関係資料のうち 行幸御殿并古御建物御取解不相成以前 二条御城中絵図		1枚	江戸時代前期(17世紀前半)	中井正知氏・正純氏 (大阪市立住まいのミュージアム寄託)
5	通		御行幸之次第 卷二		全3巻の内1巻	江戸時代前期(17世紀前半)	名古屋市蓬左文庫
6	通	石川県指定文化財	江府天守台修築日記		1巻	寛文年間(1661～73)写	金沢市立玉川図書館(加越能文庫)
7	通		前田綱紀書状 品川左門宛		1通	〔万治元年(1658)〕10月1日	石川県立歴史博物館(大鋸コレクション)
第一章 御殿創建一歳威の顯在							
参考1	通		【パネル展示】本朝画史	狩野永納撰		元禄6年(1693)	原本: 国立公文書館
8	通	重要文化財	竹林群虎図 二条城二の丸御殿遠侍二の間東側襖絵	狩野甚之丞	4面	寛永3年(1626)	京都市(元離宮二条城事務所)
9	前		重要文化財 竹林虎図 名古屋城本丸御殿玄関一之間南側障子腰貼付絵		4面	慶長19年(1614)	名古屋城総合事務所
10		後	重要文化財 竹林豹虎図 名古屋城本丸御殿玄関二之間南側障子腰貼付絵		東寄り4面	慶長19年(1614)	名古屋城総合事務所
11	前 11-1	後 11-2	重要文化財 11-1 松竹禽鳥図 名古屋城本丸御殿表書院上段之間南側襖絵 11-2 桜花雉子図(裏面) 名古屋城本丸御殿表書院一之間北側襖絵		11-1 4面 11-2 4面	慶長19年(1614)	名古屋城総合事務所
12	通	重要文化財	松鷹図 二条城二の丸御殿大広間四の間南側襖絵	狩野山楽	4面	寛永3年(1626)	京都市(元離宮二条城事務所)
13	通		帝鑑図説(秀頼版)		6冊	慶長11年(1606)	名古屋市蓬左文庫
14	通	重要文化財	帝鑑図[蒲輪微賛] 名古屋城本丸御殿上洛殿一之間西側戸襖絵	狩野探幽	4面	寛永11年(1634)	名古屋城総合事務所
15	通		江戸城本丸御殿障壁画下絵 表 白書院 上段の間	狩野晴川院養信	1巻	弘化2年(1845)	東京国立博物館
16	通	重要文化財	西湖図 二条城二の丸御殿白書院二の間北側襖絵・西側戸襖絵	狩野長信	北側襖絵 西寄り2面 西側戸襖絵 北寄り2面	寛永3年(1626)	京都市(元離宮二条城事務所)
17	前		重要文化財 芙蓉・杜若・水仙・葡萄図 名古屋城本丸御殿表書院上段之間北邊欄天袋襖絵		4面	慶長19年(1614)	名古屋城総合事務所
18		後	重要文化財 水仙・牡丹・芙蓉・菊図 二条城二の丸御殿大広間一の間北邊欄天袋襖絵		4面	寛永3年(1626)	京都市(元離宮二条城事務所)
19	前		重要文化財 19-1 花卉図(木瓜薔薇) 19-2 花卉図(椿) 19-3 花卉図(萩) 二条城二の丸御殿白書院一の間天井画	狩野派	3面	寛永3年(1626)	京都市(元離宮二条城事務所)
20		後	重要文化財 20-1 瓜図 20-2 萩・桔梗図 20-3 山水図 20-4 飛鳥図 名古屋城本丸御殿御湯殿書院上段之間天井画		3面	寛永11年(1634)	名古屋城総合事務所
21	通	国宝	二条城二の丸御殿 銀金具 21-1 遠侍 括袋形釘隠 21-2 大広間 花熨斗形釘隠 21-3 黒書院 花熨斗形釘隠 21-4 白書院 六葉形釘隠黒書院		21-1 1個 21-2 1個 21-3 1個 21-4 1個	21-1 寛永3年(1626) 21-2 寛永3年(1626) 21-3 延長7～8年(1602～03)頃 21-4 寛永3年(1626)	京都市(元離宮二条城事務所)
特集 城を創る者—加賀藩の場合							
22	通	石川県指定文化財	前田利家朱印状 高島屋伝右衛門・横地藤介宛		1通	〔天正14年(1586)〕6月7日	石川県立歴史博物館(小宮山家文書)
23	通		北松斎手控	北信愛	1冊	慶長17年(1612)	もりおか歴史文化館
24	通		徳川秀忠書状 越前宰相宛		1幅	〔慶長7年(1602)〕霜月15日	徳川美術館
25	通		本阿弥光悦書状 長連龍宛		1幅	〔慶長7年(1602)〕12月	石川県立歴史博物館
26	通		幕府老中連署奉書 加賀中納言宛		1通	〔寛永8年(1631)〕6月29日	公益財団法人 前田育徳会

番号	展示	指定等	作品名称	作者	員数	制作・刊行年	所蔵
27	通	石川県指定文化財	巡廻上使齋応覚書 卷二		2巻の内1巻	江戸時代前期(17世紀後半)	金沢市立玉川図書館(加越能文庫)
28	通		達磨渡江図	狩野探幽	1幅	江戸時代(17世紀)	公益財団法人 前田育徳会
29	前右隻 後左隻	石川県指定文化財	群鶴図屏風	俵屋宗雪	6曲1双	江戸時代(17世紀)	個人蔵
30	前	富山県指定文化財	豊干・寒山・拾得図	狩野探幽	3幅対	江戸時代(17世紀) 正保三年(1646)奉納	高岡山瑞龍寺
31		後 富山県指定文化財	竹雀図	狩野探幽	1幅	江戸時代(17世紀) 明暦元年(1655)奉納	高岡山瑞龍寺
32		後 富山県指定文化財	達磨図	狩野尚信	1幅	江戸時代(17世紀) 明暦元年(1655)奉納	高岡山瑞龍寺
33		後 富山県指定文化財	鷺鳩図	狩野安信	1幅	江戸時代(17世紀) 慶安元年(1648)奉納	高岡山瑞龍寺
34	通		今枝民部留帳之内		1冊	内容年代:寛永19年~正保4年(1642~47)	歴史博物館成巽閣
35	通		京都御用書状跡書		1冊	内容年代:正保5年~慶安2年(1648~49)	歴史博物館成巽閣
36	通		御用之書状跡書		1冊	内容年代:正保5年~慶安2年(1648~49)	歴史博物館成巽閣
37	通		桂離宮飾金具 中書院所用 37-1 四稜花形七宝菊文引手 37-2 木瓜形七宝四井花文引手 新御殿所用 37-3 花手桶形引手 37-4 月字形引手 月波櫻所用 37-5 柄形引手(流れに紅葉文様唐紙被)		37-1 1個 37-2 1個 37-3 4個 37-4 1個 37-5 2面	37-1 寛永18年(1641)頃 37-2 寛永18年(1641)頃 37-3 寛文3年(1663)頃 37-4 寛文3年(1663)頃 37-5 寛文3年(1663)頃	宮内庁京都事務所
38	前38-1 後38-2	重要文化財	38-1 百工比照 第三号箱第二架帙「金具類」第三重 (1)柳形釘隠 (2)兎形引手 (3)牡丹唐草文釘隠 38-2 百工比照 第三号箱第五架帙「金具類」第二重 (1)長方額形菊折枝釘隠 (2)梅形櫛つまみ		38-1 (1)1個 (2)2個 (3)1個 38-2 (1)1個 (2)10個	江戸時代(17世紀~18世紀)	公益財団法人 前田育徳会

## 第二章 御殿復興一先例と御好

39	通		金沢城座敷之図二之丸		1舗	江戸時代前期(18世紀前半)	石川県立歴史博物館(大鋸コレクション)
40	通		金沢城図(写)二之御丸御家廻り并御広式[複製]		1幅	宝曆5年(1755) 大正14年(1925)写	石川県金沢城調査研究所 原本:金沢市立玉川図書館
41	通		加州金沢城中焼失之覚		1舗	[宝曆9年(1759)]5月10日	個人蔵
参考2	通		【パネル展示】加賀国金沢城絵図			宝曆9年(1759)	原本:石川県立歴史博物館
42	通		文化焼失以前二の丸之図[複製]		1幅	江戸時代中期(18世紀後半)	石川県金沢城調査研究所 原本:金沢市立玉川図書館
43	通		御城中総御櫓并御門絵図		1帖	文化13年(1816)	金沢市立玉川図書館(郷土資料)
44	通		二の御丸惣絵図(三歩碁)[複製]		1幅	文化9年(1812)	石川県金沢城調査研究所 原本:金沢大学附属図書館
参考3	通		【パネル展示】加賀国金沢城絵図			文化5年(1808)	原本:石川県立図書館
参考4	通		【パネル展示】村井家家譜 卷一			文化5年(1808)	原本:西尾市岩瀬文庫
45	通		御造営方一件留帳	高畠厚定	5冊	文化5年(1808)	金沢市立玉川図書館(加越能文庫)
46	通	石川県指定文化財	御造営方日並記	高畠厚定	15冊	文化6年~7年(1809~10)	金沢市立玉川図書館(加越能文庫)
47	通	石川県指定文化財	二の丸御殿廻り杉戸留帳		1帖	江戸時代後期(19世紀前半)	金沢市立玉川図書館(加越能文庫)
48	前右隻 後左隻		東山天皇御即位式・靈元上皇御讓位行列図屏風	狩野伯円方信	6曲1双	江戸時代中期(18世紀前半)	個人蔵(皇學館大学 佐川記念神道博物館 寄託)
49	通		寛永寺參詣図屏風	狩野即善種信	6曲1隻	江戸時代中期(17世紀後半~18世紀前半)	板橋区立美術館
50	通		獅子牡丹図	狩野祐益致信	1幅	江戸時代後期(19世紀前半)	大田市(重要文化財 熊谷家住宅)
51	通		墨梅図	狩野墨川盈信	対幅	江戸時代後期(19世紀前半)	靈松山龍渕寺
52	通		嘗中管弦図	狩野墨川盈信画 市河恭齋詞書	1巻	文政6年(1823)頃	公益財団法人 前田育徳会
53	通	石川県指定文化財	披露方等御絵図		1帖	江戸時代後期(19世紀)	金沢市立玉川図書館(加越能文庫)
54	通		江戸城本丸御殿障壁画下絵 表 黒書院入側(西湖の間南)	狩野探淵守真	1巻	弘化2年(1845)	東京国立博物館
55	通		江戸城西の丸御殿障壁画下絵 大奥 対面所 二の間	狩野晴川院養信	1巻	天保9・10年(1838・39)	東京国立博物館
56	通		梅田家由緒帳	梅田九栄(六代)	1冊	天明5年(1785)	個人蔵
57	通 前後期で 場面替		越中国魚津浦魚生写御手鑑画稿	梅田九栄(六代)	1帖	天明3~4年(1783~84)	個人蔵

番号	展示	指定等	作品名称	作者	員数	制作・刊行年	所蔵
58	通		狩野即善種信・舟川令信書簡 梅田喜平次・与兵衛宛	狩野即善・信 狩野舟川令信	1紙	[享保14年(1729)カ]4月26日	個人蔵
59	通		雷鳥図	狩野伯円方信	1帖	江戸時代中期(17世紀後半～18世紀前半)	武蔵野美術大学 美術館・図書館
60	通		粉本:舞台松園	梅田九栄(五代)	1紙	宝曆11年(1761)	石川県立工業高等学校
61	通		粉本:式台松園	梅田九栄(六代)	1紙	安永3年(1774)	石川県立工業高等学校
62	通		粉本:舞台竹園	梅田九栄(六代)	1紙	安永4年(1775)	石川県立工業高等学校
63	通		粉本:舞台松・竹園	狩野休伯満信	1紙	文化6年(1809)	石川県立工業高等学校
64	通		狩野舟川令信・周誉親信書簡 梅田喜平次・与兵衛宛	狩野舟川令信 狩野周誉親信	1紙	[享保19年(1734)カ]8月17日	個人蔵
65	通		狩野即善所持 香合		1点	江戸時代中期(17世紀後半～18世紀前半)	個人蔵
66	通		狩野即善細工 平盃		1点	江戸時代中期(17世紀後半～18世紀前半)	個人蔵
67	通	石川県指定文化財	金沢城二之丸御式台絵図		1紙	江戸時代後期(19世紀)	金沢市立玉川図書館(加越能文庫)
68	通		二ノ御丸御造営留帳	才紀仁右衛門	1冊	文化6年～7年(1809～10)	石川県立歴史博物館(才紀家文書)
69	通	長浜市指定文化財	松虎図 宮川祭囃々館楽屋襷	岸駒	4面	享和4年(1804)	長浜市宮司東町自治会
70	通		松下飲虎図	岸駒	1幅	江戸時代後期(19世紀)	公益財団法人 前田育徳会
71	通	前後期で場面替	金台張交画帖	岸駒・岸岱ほか	1帖	天保7年(1836)頃	公益財団法人 前田育徳会
72	通		虎図 京都御所諸大夫の間虎の間西側襷繪	岸岱	4面	安政2年(1855)	宮内庁京都事務所
73	前 73-1	後 73-2	73-1 竹鶏図 大聖寺門跡宮御殿御座間北側襷繪 73-2 波に鶴図(裏面) 大聖寺門跡宮御殿上御間南側襷繪	望月玉川	73-1 4面 73-2 4面	文政8年(1825)頃	大聖寺門跡
74	通		粉本:水呑虎図	望月玉川 (原画 岸駒)	1紙	文化6年(1809)	京都市立芸術大学芸術資料館
75	通		同功掌記	望月玉川	1帖	文化6年(1809)	京都市立芸術大学芸術資料館
76	前		粉本:桜に馬図	望月玉川	1紙	文化7年(1810)	京都市立芸術大学芸術資料館
77	通		粉本:芦雁図	望月玉川	1紙	文化7年(1810)	京都市立芸術大学芸術資料館
78	後		粉本:金鶴雄図	望月玉川	1紙	文化7年(1810)	京都市立芸術大学芸術資料館
79	通		粉本:飛鷹図	望月玉川	1紙	文化8年(1811)	京都市立芸術大学芸術資料館
80	通		海棠二孔雀図	村上松堂	1幅	江戸時代後期(19世紀)	城端別院善徳寺
81	通		粉本:虎図	原作者・室田(斎藤)霞亭	1紙	文政5年(1822)	一般財団法人 武井報效会 百耕資料館
82	通		粉本:月下美人図	原作者・室田(斎藤)霞亭	1紙	江戸時代後期(19世紀)	一般財団法人 武井報效会 百耕資料館
参考5	通		【パネル展示】霞亭詩鈔	室田(斎藤)霞亭		文化12年(1815)刊	原本:西尾市岩瀬文庫
83	前 右隻 87-1	後 左隻 87-2	山水図屏風	佐々木泉景	6曲1双	天保8年(1837)	石川県七尾美術館
84	通		粉本:西湖之図唐紙	佐々木泉玄	1紙	安政5年(1858)	個人蔵
85	通		二之御丸御殿御造営御間之内細見	井上庄右衛門	1帖	文化7年(1810)9月	加賀本多博物館(加賀本多家伝来文書)
86	通 前後期で 場面替		二之御丸御殿御造営内装等覚及び見本・絵形 第三冊	井上庄右衛門	全4冊の内1冊	文化8年(1811)	金沢市立玉川図書館(加越能文庫)
87	前 87-1	後 87-2	重要文化財 87-1 百工比照 第三号箱 第六架鉄「釘隠引手等金具」第二重 (1)稜花形唐花纹引手 (2)梅折枝形棚つまみ (3)花形棚つまみ (4)隅入角形戴文棚つまみ (5)月に梅枝形棚引手 (6)七宝瓢形引手 (7)丸形唐花纹引手 (8)四菱形棚引手 87-2 百工比照 第七号箱 第五抽斗「釘隠等」 (1)七宝吉野山圓釘隠 (2)花先形七曜文皮籠金具		87-1 (1)1個 (2)2個 (3)3個 (4)2個 (5)2個 (6)1個 (7)1個 (8)1個 87-2 (1)7個 (2)1個	江戸時代(17世紀～18世紀)	公益財団法人 前田育徳会
88	通		檜扇形釘隠(二の丸出土)		1点	江戸時代(18世紀)	金沢大学資料館
89	通		唐花図 中村神社拝殿天井画	梅田九栄(八代)	1点	文化7年(1810)	中村神社
90	通 前後期で 場面替		金沢城二の丸御殿使用襷紙見本		9点	江戸時代(19世紀)	石川県立歴史博物館
91	通 前後期で 場面替		金沢城二ノ丸絵図巻写 91-1 竹之間・小書院の付書院・納戸構立面図等 91-2 奥書院・御居間書院の御棚・付書院立面図等		2巻	内容年代:江戸時代(19世紀) 明治37年(1904)写	石川県立歴史博物館
92	通		窠下猛虎図	岸駒	1幅	文化8年(1811)	朝日町立ふるさと美術館

番号	展示	指定等	作品名称	作者	員数	制作・刊行年	所蔵
93	通		二の御丸御焼失冥加銀申出に付達し状		1紙	〔文化5年(1808)〕3月	石川県立歴史博物館(大鋸コレクション)
94	通		御城内焼失に付冥加請取		1紙	文化5年(1808)3月22日	石川県立歴史博物館(大鋸コレクション)
95	通	石川県指定文化財	御殿御焼失に付冥加請取		1紙	〔文化5年(1808)〕3月	内灘町(木谷藤右衛門家関係資料)
96	通	石川県指定文化財	二の丸焼失冥加銀五ヶ年分皆済に付受取書		1紙	文化9年(1812)10月4日	内灘町(木谷藤右衛門家関係資料)
97	通	石川県指定文化財	御城御造営御成就ニ付御祝御能番組		1帖	文化8年(1811)	金沢市立玉川図書館(加越能文庫)

**企画展  
「れきはくコレクション 2023」**

当館では、年度ごとに収集した資料をお披露目する展覧会を開催しています。本展では、令和5年の新収蔵品を一堂に公開しました。

また、新収蔵品に関連する既存の館蔵品をあわせて展示することにより、新収蔵品を当館のコレクション形成に関連付けることを試みました。

**会期** 令和5年12月16日（土）～令和6年1月21日（日）  
※12月28日（水）～1月3日（火）は休館

**会場** 企画展示室

**開館時間** 9:00～17:00（展示室への入室は16:30まで）

**展示解説** 日時：1月13日（土）13:30～14:30  
担当：当館学芸員  
参加者：13名



ポスター



展示風景



展示風景



展示風景



展示解説

### **他団体主催の展覧会**

#### **◆特別展示室・いしかわウェルカムラウンジ・ミュージアムシアター・ギャラリー**

催 事 名 サンリオ展 ニッポンのかわいい文化60年史

主 催 サンリオ展金沢実行委員会

共 催 北陸放送、エフエム石川

後 援 北國新聞社

企画制作 サンリオ展製作委員会

制作協力 TMエンタテインメント

会 期 令和5年12月23日（土）～令和6年3月24日（日）

休館日：12月28日（木）～1月3日（水）、1月22日（月）、3月18日（月）～19日（火）

展示内容 キャラクターグッズ、イラスト、レディー・ガガ着用衣装レプリカ、増田セバスチャン作モニュメントなど

## 2. 調査研究活動

### (1) 紀要の発行

石川県立歴史博物館研究紀要 第33号（令和6年11月発行）

〔論文〕

奥能登地域仏像調査報告(3)

杉崎 貴英（帝塚山大学文学部教授）

—明泉寺・上日寺・西光寺、および「いしかわの靈場」展補遺—

大門 哲

石川県の祭礼花火—旧羽咋・河北郡の祭礼風流—

〔研究ノート〕

加賀藩人持組士の「末期御礼」と人持組頭

林 亮太

金沢市内の寺院における盆の切子灯籠の概況

大井 理恵

〔史料紹介〕

今浜山田家文書の紹介と翻刻—館蔵の廻船経営文書を中心に—

吉田 朋生

館蔵「能登名跡図巻」に関する覚書

中村 真菜美

〔講演要旨〕

石川の歴史遺産セミナー要旨集

### (2) 石川の歴史遺産セミナー

博物館活動の充実を図るため、県内外の研究機関並びに研究者の協力を得ながら、当地の新しい歴史像の創造に寄与できる歴史的課題に取り組み、公立博物館としての専門性と情報発信機能を強化するとともに、地域の人々が身近な地域遺産に学び、自発的で豊かな文化活動が展開できるよう文化力向上を図る。

#### R5年度 ※リレー講義形式

##### 第37回石川の歴史遺産セミナー

テーマ：「古代の日本海交流」（於：当館ワークショップルーム）

令和5年5月13日（土）13:30～15:00 参加者：49名

「日本海沿岸の潟湖と弥生時代の拠点集落」 富山大学学術研究部人文科学系教授 高橋浩二氏

令和5年5月27日（土）13:30～15:00 参加者：46名

「二仏並座像の謎に迫る—渤海建国の地と日本道」

金沢大学古代文明・文化資源学研究所客員教授 小嶋芳孝氏

##### 第38回石川の歴史遺産セミナー

テーマ：「能登の中世靈場を探る」（於：当館ワークショップルーム）

令和5年8月26日（土）10:00～11:30 参加者：37人

「靈場の古絵図を読み解く—明泉寺絵図を中心に—」

当館学芸主任 岡崎道子

令和5年8月26日（土）13:30～15:00 参加者：51人

「靈場の仏像に近づく—展覧会に向けての調査から—」

帝塚山大学文学部教授 杉崎貴英氏

##### 第39回石川の歴史遺産セミナー

テーマ：「加賀藩と公家社会」（於：当館ワークショップルーム）

令和5年11月3日（金・祝）13:30～15:00 参加者：46名

「狩野探幽と俵屋宗達—江戸初期の画家と宮廷—」

大阪大学名誉教授 奥平俊六氏

令和5年11月12日（日）13:30～15:00 参加者：36名

「式学」としての和歌と加賀藩」

加能地域史研究会会員 濱岡伸也氏

令和5年11月23日（木・祝）13:30～15:00 参加者：47名

(3) 国際交流事業

韓国国立全州博物館との交流

大韓民国国立全州博物館と当館が平成3年1月15日に締結した姉妹館協約に基づき、両館の学術的、文化的交流と親善、ならびに環日本海文化の共同研究を目的として交流員を相互派遣し、交流記念展についての打ち合わせや、専門分野に関連した文化施設、史跡などの視察を行う。

新型コロナウイルス感染症の5類引き下げに伴い、石川県の国際交流事業は再開しているが、予算や事業計画等の都合により、本年度は当館の交流事業は実施しなかった。

### 3. 資料収集保存活動

#### (1) 収集資料一覧

令和5年度

購入資料(受入順)

分類	資料名称	点数	年代
1 歴史資料	本多政通支配人持組中役旗等絵図	1	嘉永7年(1854)
2 歴史資料	溶姫君様附諸役人等書上帳	1	文政10年(1827)
3 歴史資料	長家切籠図	1	明治初年
4 歴史資料	蓮湖真景之図	2	文久元年(1861)

計4件5点

寄贈資料(受入順)

分類	資料名称	点数	年代
1 歴史資料	産業と観光の大博覧会絵葉書	15	昭和7年(1932)
2 民俗資料	馬図額(平成15、6年)	3	平成15年、16年(2003~2004)
3 民俗資料	馬図額(昭和32年)	2	昭和32年(1957)頃
4 民俗資料	赤穂浪士討ち入り図額	1	大正14年(1925)
5 民俗資料	眼鏡・眼鏡容器	2	昭和初期
6 歴史資料	能崎清次写真	3	昭和10~20年代
7 歴史資料	能崎清次記章	7	大正4年(1915)~昭和15年(1940)
8 歴史資料	木村浩従軍アルバム	6	大正~昭和初期
9 歴史資料	木村浩関係写真	4	明治末期~昭和初期
10 歴史資料	満州関係写真帖	6	大正~昭和初期
11 歴史資料	旅順写真	9	昭和初期
12 歴史資料	表忠録	1	大正14年(1925)10月
13 歴史資料	糸魚川尋常高等小学校卒業記念写真帖	1	昭和15年(1940)
14 歴史資料	恩賜たばこ(缶入り)	1	昭和初期
15 民俗資料	石黒傳六商店版木・印	143	明治時代
16 民俗資料	能登上布白絹長着	4	大正~昭和40年代
17 民俗資料	米谷家婚礼関係資料	36	大正時代
18 美術資料	アイヌ風俗図屏風	1	19世紀
19 美術資料	近世・近代錦絵類	41	江戸時代後期・明治時代
20 美術資料	玉井敬泉 白山清夏図屏風	1	昭和14年(1939)
21 歴史資料	防諜かるた	1	昭和16年(1941)
22 歴史資料	太刀 銘[表]加州藤田國靖 [裏]昭和二十 年六月	1	昭和20年(1945)
23 歴史資料	福富家文書	20	江戸時代後半~明治時代(19世紀)
24 歴史資料	田地割囲箱	2	江戸時代
25 歴史資料	印章・袋	1	江戸時代
26 歴史資料	村旗	2	江戸時代
27 歴史資料	村役人羽織	1	江戸時代
28 歴史資料	鹿島郡鑑札	2	江戸時代
29 歴史資料	紀尾井町事件裁判記録	1	明治11年(1878)
30 考古資料	珠洲刻文叩壺	1	鎌倉時代末期~南北朝時代(14世紀)
31 考古資料	珠洲叩壺	1	鎌倉時代末期~南北朝時代(14世紀)

計31件320点

## (2) 資料の保存

### 殺虫処理・環境調査

平成 18 年度から、従来のガス燐蒸を中止し、特殊テントの中に二酸化炭素を約 2 週間充填し、酸欠による窒息で殺虫を行う方式に改めた。これまで実施してきた館内定点モニタリングと清掃作業の成果により、人体や環境への影響が懸念される化学薬品への依存を最小限にとどめるものである。また、害虫の侵入しやすい経路に対して薬剤散布による予防や館内定点モニタリングの継続・実施により、虫菌類被害の予防に努めている。なお、平成 27 年度より石川県立能登高等学校柳田校舎内の体育館を外部収蔵庫とし、環境調査を行っている。

#### (二酸化炭素殺虫処理)

##### 1 作業概要

床面積 4 m × 4 m に高さ 2 m の 3 2 m<sup>3</sup> の容量を持つテントに二酸化炭素を充填し、殺虫処理を行う。

##### 2 作業の実施

令和 5 年度は 1 回実施（9 月 19 日～10 月 5 日）。作業期間は 17 日間、二酸化炭素製剤は 75 kg。

#### (環境調査モニタリング)

##### 1 本館

(1) 実施場所 第 1 ～ 3 棟の収蔵庫・展示室および各棟出入口

##### (2) 調査方法

###### ①害虫調査

各室に害虫トラップを設置し、約 2 週間後に回収して、文化財害虫の捕獲数を測定する。

###### ②黴害調査

各室でエアサンプラーを使用して 100 リットル以上の空気を吸引し、一般真菌用培地に採取し浮取する。冷蔵保存し、25 ± 1 ℃で 5 日間培養後にコロニーカウントを行う。

###### ③有機酸・アンモニア調査

各室でパッシブインジケータを使用し測定する。設置から 4 日後に変色の確認を行う。ただし、有機酸インジケータが完全変色していない場合、7 日後の変色の確認も行う。

(3) 調査期間 令和 5 年度は年 2 回（6 月 1 ～ 14 日、10 月 16 ～ 31 日）実施

##### 2 柳田収蔵庫

(1) 実施場所 体育館・剣道場

##### (2) 調査方法

###### ①害虫調査

各室に害虫トラップを設置し、約 2 週間後に回収して、文化財害虫の捕獲数を測定する。

###### ②黴害調査

各室でエアサンプラーを使用して 100 リットル以上の空気を吸引し、一般真菌用培地に採取し浮取する。冷蔵保存し、25 ± 1 ℃で 5 日間培養後にコロニーカウントを行う。

(3) 調査期間 令和 5 年度は年 1 回（10 月 16 ～ 31 日）実施

#### (害虫など防除作業)

##### 1 防塵用ソールマットの設置

(1) 設置場所 特別収蔵庫・文献図書室・古文書室・第 1 収蔵庫・第 2 収蔵庫

(2) 設置方法 各室入口に微粘着性ソールマットを設置し、付着した埃や菌を吸着。

(3)館藏資料分類表

(R6.3.31)

資料区分		收集年度	令和3年度 收集資料数	令和4年度 收集資料数	令和5年度 收集資料数	資料総数
美術	購入 寄付		2 77	6 32	0 43	362
考古	購入 寄付		0 70	0 0	0 2	9,134
歴史	購入 寄付		89 2,625	0 355	5 84	88,160
民俗	購入 寄付		0 6	0 83	0 191	31,713
自然	購入 寄付		0 0	0 0	0 0	92
模型・複製	購入 寄付		0 0	0 0	0 0	229
視聴覚	購入 寄付		0 0	0 0	0 0	236
図書	購入 寄付		0 1,254	1 1,080	5 1,052	2,099 67,061
合計			4,123	1,557	1,382	199,086

#### (4)貸与資料一覧

貸与先	資料名	目的	期間
石川四高記念文化交流館	四高関係資料 115点	石川四高記念文化交流館で展示するため	R5.4.1～R6.3.31
石川四高記念文化交流館	第四高等学校絵葉書 1組	石川四高記念文化交流館で展示するため	R5.4.1～R6.3.31
(公財)石川近代文学館	雑誌「少女の友」 28点	石川近代文学館で展示するため	R5.4.1～R6.3.31
珠洲市立珠洲焼資料館	カメリ坂窯陶片 4箱	珠洲市立珠洲焼資料館で展示するため	R5.4.1～R6.3.31
能美ふるさとミュージアム	馬の線刻のある懸ほか 2点	能美ふるさとミュージアムで展示するため	R5.4.1～R6.3.31
石川県立美術館	越野家文書 3点	春季企画展「陰翳のなかの金彩」で展示するため	R5.4.4～R5.6.7
能美ふるさとミュージアム	浅井畷戦場図屏風ほか 3点	初夏企画展「前田利長・能美出陣～大聖寺・浅井畷合戦」で展示するため	R5.5.25～R5.7.25
石川県銭屋五兵衛記念館	銭屋千賀愛用羽子板 1点	企画展「新収蔵品」併展「銭屋千賀(銭五翁孫)の没後160年を偲ぶ」で展示するため	R5.6.28～R5.7.10
(公財)石川県埋蔵文化財センター	荷札木簡複製 1点	第25回いしかわの発掘展「国司巡行と能登・加賀の遺跡－家持と為房－」で展示するため	R5.7.11～R5.9.6
穴水町教育委員会	蓮江寺本絹本着色前田利家像複製 1点	穴水町歴史民俗資料館特別展「天正十年～戦国の能登」で展示するため	R5.7.11～R5.8.4
金沢ふるさと偉人館	星学初步ほか 3点	開館30周年特別展「天地人－木村栄がつなぐ天文学－」に展示するため	R5.7.31～R5.11.28
石川県七尾美術館	畠山義総関係文書ほか 12点	秋季企画展「能登畠山氏とゆかりの文化」で展示するため	R5.9.1～R5.11.13
加賀本多博物館	紫紺糸威二枚胴具足ほか 7点	秋季特別展「加賀藩の武装」で展示するため	R5.9.1～R5.10.30
加賀本多博物館	本多家中五組足軽四方旗 8点	秋季特別展「加賀藩の武装」で展示するため	R5.9.1～R5.12.11
富山市考古資料館	下安原海岸遺跡出土銅鑓 3点	企画展「杉谷古墳群・杉谷A遺跡の全貌－日本海文化論の現在－」で展示するため	R5.9.25～R5.12.2
前田土佐守家資料館	金沢名所・能登名所図ほか 6点	企画展「尾山神社鎮座150年記念 尾山神社と前田土佐守家」で展示するため	R5.9.25～R6.1.15
(一財)本願寺文化興隆財団	顕如画像複製 1点	顕如上人記念館特別展「大阪を創った蓮如さん－あの御堂筋は本願寺の参道だった－」で展示するため	R5.9.26～R5.12.4
能登上布振興協議会	梅津茂雄氏収集上布コレクション 20点	令和5年度「能登上布市」(中能登町共催)で展示するため	R5.9.28～R5.10.2
白山市立博物館	絹本着色白山三社神像複製ほか 3点	特別展「白山への道～白山下山仏と禅定道～」で展示するため	R5.10.5～R5.11.24
いしかわ百万石文化祭2023宝達志水町実行委員会	有沢氏自筆能登末森図 1点	企画展「末森合戦の舞台」で展示するため	R5.10.17～R5.11.24
加賀本多博物館	紅糸威仁王胴具足ほか 6点	秋季特別展「加賀藩の武装」で展示するため	R5.10.23～R5.12.11
前田土佐守家資料館	累年雜記 1点	企画展展示「前田土佐守家資料館所蔵品展」で展示するため	R6.3.25～R6.4.22

計22件230点

#### (5)写真貸与・特別利用状況

種別	点数
写真掲載・放映	114件172点(うち非館蔵品8件15点)
閲覧	1件294点(うち非館蔵品0件0点)
撮影	36件903点(うち非館蔵品6件427点)

計151件1369点

## 4. 教育普及活動

### (1) 一般広報

#### ■新聞・広報誌・雑誌などへの掲載

新聞（一般記事・情報案内記事・県庁広報記事）

広報いしかわ、商工石川など県発行の広報誌

各種情報誌、タウン情報誌、歴史・美術系雑誌

#### ■テレビ・ラジオでの広報

県広報番組、ニュース番組、情報番組

#### ■マスコミへの情報提供

県庁文教記者クラブ加入の13社に随時情報を提供

県内放送局及び新聞社に随時情報を提供

#### ■インターネットによる情報提供

当館ホームページ・SNSで最新情報を公開

各種観光・イベント情報サイトへの掲載

#### ■広報誌「石川れきはく」の発行（年4回）

県内教育委員会、県内図書館・博物館その他公共

施設、れきはくメイト会員へ郵送

### (2) 出版

#### ■広報誌「石川れきはく」 規格:A4 頁数:8ページ 発行部数:1,100部

令和5年度はNo.142～145を発行し、関係機関やれきはくメイト(友の会)等に配布した。



142号



143号



144号



145号

### (3) 案内解説・レファレンス・外国語対応

#### ①案内解説

案内解説を希望する団体へは、見学前に解説員が館概要と見どころを説明している（予約制）。また学校団体入館者向けに、展示室で利用できるワークシート「いしかわれきはくガイド」（ホームページからダウンロード可）を配布した。令和2年度より新型コロナウイルス感染拡大防止のため、展示室での利用は休止していたが、令和5年度より再開した。

個人に対しては音声ガイド＊（無料）を勧めた。令和2年度より新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止していたが、令和5年度より再開した。

\*音声ガイド…4か国語（日本語・英語・中国語・韓国語）対応、資料60点分の解説を収録  
1点あたり約3分、全3時間

#### ②レファレンス

専門的な内容の案内、および学術関係の問い合わせには学芸員が対応している。

#### ③外国語対応

常設展示室のパネルの解説は、コーナー名称は4か国語（日本語・英語・中国語・韓国語）で示している。コーナーの解説文・資料名は2か国語（日本語・英語）のみであるため、音声ガイドにより外国人の観覧者への対応をした。令和2年度より新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止していたが、令和5年度より再開した。また、インバウンド需要に対応するため、ホームページに外国语ページ（上記4か国）を追加して公開するとともに、特別展会場において展会概要を上記4か国語で用意した。

#### ■「れきはくメイト情報」の発行（年6回）

れきはくメイト会員への各種案内

#### ■ポスター、チラシの配布

全国の博物館・大学・研究機関、県内の教育委員会・小中学校・図書館・公民館その他公共施設、宿泊関係施設、県内商店街、県内市町観光関係所管課、県内のコンビニエンスストア他

#### ■学校向けチラシの作成・配布

石川県立美術館等と北陸三県の小中学校等に案内パンフレットを郵送

#### ■新聞広告

## (4) 講 座

### れきはくゼミナール

れきはくゼミナールを次のように開催した。

1. 対象・定員 どなたでも 定員 50名
2. 開催期日 月 1～2回程度 土曜日(全7回)  
13:30～15:00
3. 受講料 無料
4. 会場 当館ワークショップルーム
5. 講師 当館学芸員
6. 内容 別表のとおり

No	開催日	テーマ	担当者	参加者
1	5月20日	舶来品でたどる古代の日本海交流	三浦 俊明	48名
2	7月15日	金沢の化け物屋敷	大門 哲	40名
3	8月19日	加州刀工清光をめぐる言説について	大井 理恵	32名
4	9月16日	中世北陸のやきもの流通をたどる －能登・加賀を中心に－	野村 将之	16名
5	9月23日	金沢城二の丸御殿を読み解く	林 亮太	42名
6	11月11日	金沢城における幕府上使の観応	吉田 朋生	47名
7	11月18日	文化度金沢城二の丸御殿の絵師たち	中村 真菜美	37名



令和5年度 第5回 れきはくゼミナール

### いしかわ歴史講座

常設展の内容を中心とした講座を次のように開催した。

1. 対象・定員 どなたでも 定員 50名
2. 開催期日 11月～2月 木曜日(全8回)  
13:30～15:00
3. 受講料 無料
4. 会場 当館ワークショップルーム
5. 講師 当館学芸員
6. 内容 別表のとおり

No	開催日	テーマ	担当者	参加者
1	11月30日	稻作の伝来と北陸のコメづくり	野村 将之	22名
2	12月7日	蝦夷穴古墳が造られた時代	三浦 俊明	25名
3	12月21日	加賀能登の莊園	岡崎 道子	17名
4	1月11日	加賀藩の参勤交代	吉田 朋生	50名
5	1月18日	能登をめぐる －幕末における能登風景図の制作－	中村 真菜美	18名
6	2月1日	加賀藩の家臣団構造	林 亮太	53名
7	2月8日	神々をもてなす －能登の神饌文化と来訪神行事－	大門 哲	38名
8	2月15日	歌舞伎文化と加賀・能登の曳山	大井 理恵	28名



令和5年度 第4回 いしかわ歴史講座

### 古文書講座

古文書の読み方や内容を分かりやすく解説する講座を、前期と後期の2回実施した。

	開催日	テーマ	担当者
前期	6月7日	今浜山田家文書に見る 北前船の航海	吉田 朋生
	6月21日		
	7月5日		
後期	2月20日	加賀藩郡奉行関係文書をよむ	林 亮太
	3月6日		



令和5年度 後期古文書講座 第2回

## (5) 博学連携事業

### ◆学習用資料貸出事業

歴史をより身近に感じてもらうため、学校や教育関係機関に当館所蔵のレプリカ資料を貸し出している。  
令和5年度は貸出依頼がなかったため、実施せず。

### ◆職場体験事業受け入れ事業

#### 職場体験（中学生）

金沢市立紫錦台中学校 6月21日（水）、22日（木） 2学年4名

#### インターンシップ

学校名	期間	参加者
金沢大学	8月24日（木）	5名
富山大学	8月24日（木）	1名
東洋大学	8月24日（木）	1名
武庫川女子大学	8月24日（木）	1名

## (6) ワークショップ（無料/一部を除いて事前申込制）

	実施日	テーマ	参加者
1	令和5年5月21日（日）	ミニ銅鐸をつくってみよう！	計15名
2	令和5年8月6日（日）	作って学ぶ！金沢の遺跡	11名
3	令和5年11月4日（土）	和綴じノートをつくって、 金沢城のインテリアを学ぼう！	23名

## (7) 博物館実習

### 期間

令和5年8月17日（木）～8月24日（木）

### 実習生

金沢学院大学	文学部文学科	3人
龍谷大学	文学部歴史学科	1人
龍谷大学	文学部仏教学科	1人
京都女子大学	文学部史学科	1人
茨城大学	人文社会科学部人間文化学科	1人
北海道大学	文学部人文科学科	1人
東京都立大学	人間社会学部人間社会学科	1人
富山大学	人文学部人文学科	1人
富山大学	芸術文化学部芸術文化学科	1人
信州大学	人文学部	1人
	合計	12人



月 日	時 間	実習内容
8月17日 (木)	9:30～9:40	開講式
	9:40～10:50	オリエンテーション
	11:00～12:00	歴史博物館の使命と業務
	13:00～14:20	館内施設見学
	14:30～16:00	博物館の教育普及活動
	16:00～17:00	実習ノート作成
8月18日 (金)	9:00～10:30	博物館の文化財保存環境
	10:50～12:00	石川県文化財保存修理工房見学
	13:00～16:00	展示評価実習
	16:00～17:00	実習ノート作成
8月21日 (月)	9:00～12:00	資料梱包実習
	13:00～16:00	民俗資料の取り扱い実習
	16:00～17:00	実習ノート作成
8月22日 (火)	9:30～12:00	考古資料の取り扱い実習
	13:00～16:00	美術資料の取り扱い実習
	16:00～17:00	実習ノート作成
8月23日 (水)	9:30～12:00	歴史資料の取り扱い実習
	13:00～16:00	写真撮影実習
	16:00～17:00	実習ノート作成
8月24日 (木)	9:30～12:00	資料整理実習
	13:00～15:00	展示評価実習
	15:10～16:00	質疑応答・総評・閉講式
	16:00～17:00	実習ノート作成

## (8) れきはくメイトの運営

令和5年度

### 会員年齢構成

年齢層	人数	割合
~10代	1	0
20代	2	1.9
30代	1	1.3
40代	8	3.2
50代	14	10.8
60代	36	22.3
70代	57	42.0
80代	25	16.6
90代~	1	1.3
不明	2	0.6
合 計	146人	100.0%

### 会員居住地区別構成

地区名	人数	地区名	人数	地区名	人数
(県内)		羽咋市	1	(県外)	
金沢市	104	七尾市	0	富山県	3
加賀市	1	中能登町	1	福井県	2
小松市	6	能登町	2	崎玉県	1
白山市	12	輪島市	1	福島県	1
能美市	2	珠洲市	0		
川北町	0	志賀町	0		
野々市市	3	穴水町	0		
内灘町	1	県内		県外	
津幡町	3	(小計)	140	(小計)	7
かほく市	2				
宝達志水町	2			総計	147

### れきはくメイト情報の発行

号数	発行日	主な内容
231号	4月14日	・春季特別展「碧の海道」 ・いしかわ歴史グルメ
232号	7月8日	・夏季特別展「いしかわの靈場」 ・新しい学芸員紹介
233号	9月7日	・秋季特別展「御殿の美」 ・館長講演会
234号	12月7日	・企画展「れきはくコレクション2023」 ・くずし字解説講習
235号	1月18日	・秋の歴史散歩 ・サンリオ展（貸館） ・後期古文書講座
236号	3月4日	・早春の歴史散歩 ・学芸員のおすすめ図書 ・れきはくこぼれ話

### メイト情報 233号



### れきはくメイト会員限定イベント

① 1月 21日 くずし字解読講習～ひらがな編～

担当：当館学芸員

講師：当館学芸員

参加料：無料

会場：当館ワークショッフルーム

② 3月 27日 早春の歴史散歩「寺町五丁目界隈で能登ゆかりの地をめぐる」

担当：当館学芸員

講師：当館学芸員

参加料：500円（保険料、資料代）

行程：諏訪神社－翠雲寺跡－西方寺－長家屋敷跡－興徳寺

### (9) れきはくボランティア

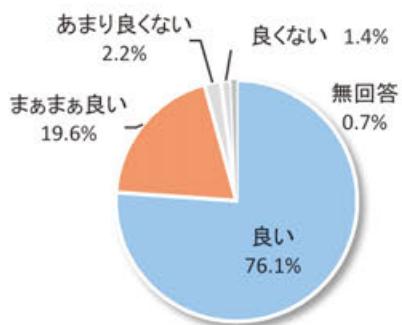
市民の交流や協働、生涯学習の場として開かれた博物館を目指し、平成18年度より学校団体見学が増加する春季・秋季にそれぞれ募集し、「歴史体験ひろば」内で主に小・中学生を対象に解説、体験学習の補助を行ってきた。令和2年度より引き続き、「歴史体験ひろば」の閉室および新型コロナウィルス感染拡大防止の観点から活動を中止した。

## (10) 入館者調査(アンケート)

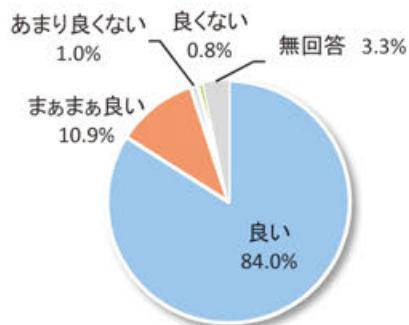
年間を通し、アンケート用紙に記入する方式で、来館者調査を行った。来館者に展覧会および博物館の評価と、来館者の情報を記入してもらった。評価は良い、まあまあ良い、あまり良くない、良くない の選択式と自由記述により、特別展の開催期間中は特別展と常設展について、それ以外の期間は常設展のみについて回答してもらった。下はその評価と、回答者の居住地を表・グラフにしたものである。

特別展の評価	良い		まあまあ良い		あまり良くない		良くない		無回答		合計
春季特別展	33	70.2%	11	23.4%	3	6.4%	0	0.0%	0	0.0%	47 100.0%
夏季特別展	25	75.8%	7	21.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	3.0%	33 100.0%
秋季特別展	47	81.1%	9	15.5%	0	0.0%	2	3.4%	0	0.0%	58 100.0%
合計	105	76.1%	27	19.6%	3	2.2%	2	1.4%	1	0.7%	138 100.0%
常設展の評価	407	84.0%	53	10.9%	5	1.0%	4	0.8%	16	3.3%	485 100.0%
職員の対応の評価	418	86.3%	49	10.1%	6	1.2%	4	0.8%	8	1.6%	485 100.0%

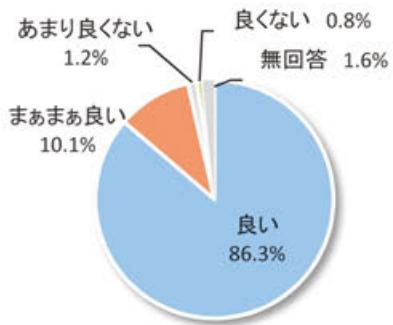
特別展の評価



常設展の評価



職員の対応の評価



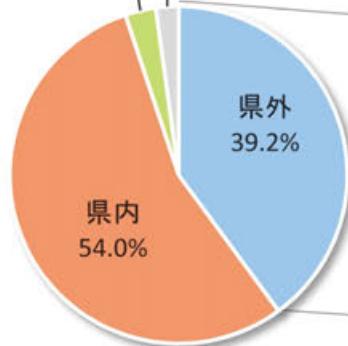
回答者の居住地

	数	%
県外	190	39.2%
県内	262	54.0%
海外	14	2.9%
無回答	19	3.9%
計	485	100.0%

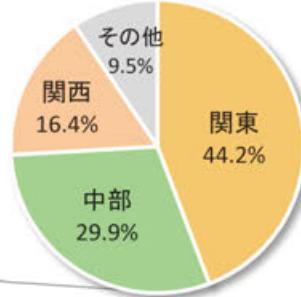
県外居住者の内訳

	関東	中部	関西	その他	合計
数	86	102	42	32	262
%	32.8%	39.0%	16.0%	12.2%	100.0%

海外 無回答  
2.9% 2.1%



回答者の居住地



## 5. 入館者状況

### (1)令和5年度 いしかわ赤レンガミュージアム(歴史博物館・加賀本多博物館)入館者状況

歴史博物館

	有料			無料			小計	合計 (カウンター数)			
	常設展		特別展	計	常設展	特別展					
	歴博単独券	本多共通券									
4月	727	1,243	1,970		151	2,121	1,077	35	1,112	3,233	11,164
5月	884	1,162	2,046		1,711	3,757	2,401	1,181	3,582	7,339	17,097
6月	595	875	1,470		744	2,214	1,087	452	1,539	3,753	11,031
7月	600	793	1,393		647	2,040	1,216	286	1,502	3,542	8,836
8月	787	962	1,749		2,323	4,072	1,996	879	2,875	6,947	12,823
9月	930	1,192	2,122		317	2,439	1,622	136	1,758	4,197	10,423
10月	825	888	1,713		1,844	3,557	4,233	1,362	5,595	9,152	16,176
11月	754	726	1,480		3,141	4,621	4,333	1,957	6,290	10,911	18,073
12月	660	852	1,512		0	1,512	896	0	896	2,408	10,761
1月	580	492	1,072		0	1,072	437	0	437	1,509	12,943
2月	1,001	1,275	2,276		0	2,276	931	0	931	3,207	21,157
3月	976	1,550	2,526		0	2,526	1,260	0	1,260	3,786	22,363
年計	9,319	12,010	21,329		10,878	32,207	21,489	6,288	27,777	59,984	172,847

歴史博物館 特別展のみ入場内訳

特 別 展 名	有 料	無 料	特 別 展 計
春季 特別展	2,606	1,668	4,274
夏季 特別展	3,287	1,301	4,588
秋季 特別展	4,985	3,319	8,304
計	10,878	6,288	17,166

### (2) 小・中・高等学校地区別入館者数

※個人を含む

地区	校種	小学校		中学校		高等学校		特別支援学校		計	入館者の割合
		校	人	校	人	校	人	校	人		
加賀地区(野々市市・白山市以南)		41	1,938	3	128	0	20	0	0	2,086	27
金沢		18	1,425	8	215	0	46	1	6	1,692	22
能登地区(河北郡以北)		14	589	2	44	0	5	1	15	653	9
富山県		26	1,480	15	492	0	35	1	11	2,018	26
福井県		1	16	0	48	0	10	0	0	74	1
その他		2	512	0	288	0	321	0	0	1,121	15
合 計		102	5,960	28	1,215	0	437	3	32	7,644	100

## II. 施設概要

### 1. 設備概要

●受変電設備	受電電圧 6.6kV 変圧器容量 800kVA
●発電機設備	ディーゼル機関 1800mi <sup>-1</sup> 発電機 300kVA 3相交流
●蓄電池設備	バント型効率放電用ペースト式 据置型鉛蓄電池H-200A 54セル
●動力設備	動力設備 648kVA (一般 311kVA[エレベーター含] 24h負荷215kVA 防災負荷122kVA )
●電灯設備	照明器具 352台 (展示室内照度最高 150Lx 執務室内照度最高 750Lx)
●照明設備	展示室内 LED 、執務室・パッセージ 高効率型蛍光灯・一般型蛍光灯
●構内交換設備	192回線 (局線 1回線/INS1回線/多機能28回線/内線21回線)
●放送設備	防災アンプ 480W / 3棟用アンプ 30W
●I T V設備	ネットワークカメラ 屋内40台 モニタ-32型
●テレビ・ラジオ共聴設備	アンテナ UHF -20EL
●来客カウンター設備	カウンター 8回線 / 3棟用 4回線 センサー 1棟4箇所 / 2棟1箇所 / 3棟1箇所(本多蔵品館1箇所)
●自動火災報知設備	GR型受信機(アラート式、自動試験機能) 表示監視OA卓 19型TFTカラー
●給水設備	便所の便器洗浄系統……加圧給水方式 手洗い・飲料系統……市水直結方式
●給湯設備	電気温水器による局所方式
●排水設備	建物内分流方式、公共下水道放流
●消火設備	屋内消火栓……第一棟、第二棟 ハロゲン消火……第二棟の特別収蔵室、古文書室 スプリンクラー……第三棟
●排煙設備	機械排煙……第一棟、第二棟、第三棟 (3系統)
●融雪設備	井水散水方式、電熱線方式
●昇降機設備	第一棟……機械室レス、身障者用、13人乗り 第一棟、第二棟……油圧式、荷物・身障者併用、2.1 t (2基) 第三棟……小型機械室レス、4人乗り
●空調設備	保存空調条件 Aランク収蔵 ・収蔵庫 21±1°C RH55±5% ・企画展示室、特別展示室 21±1°C RH60±5% 季節展示物による 空調方式 Aランク保存展示系統 ・ 変風量単一ダクト方式 ・ 第1棟. . . 企画展示室、特別展示室 ・ 第2棟. . . 収蔵庫 ・ 第3棟. . . 収蔵庫 一般系統 ・ 第1棟. . . ファンコイル外気処理併用方式

- ・第2棟. . . ファンコイル外気処理併用方式・変風量単一ダクト方式
- ・第3棟. . . ファンコイル外気処理併用方式・変風量単一ダクト方式
- ・渡り廊下(ほっとサロンを含む)  
空冷ヒートポンプ、ペリメーター電気ヒーター、床暖房併用方式

熱源

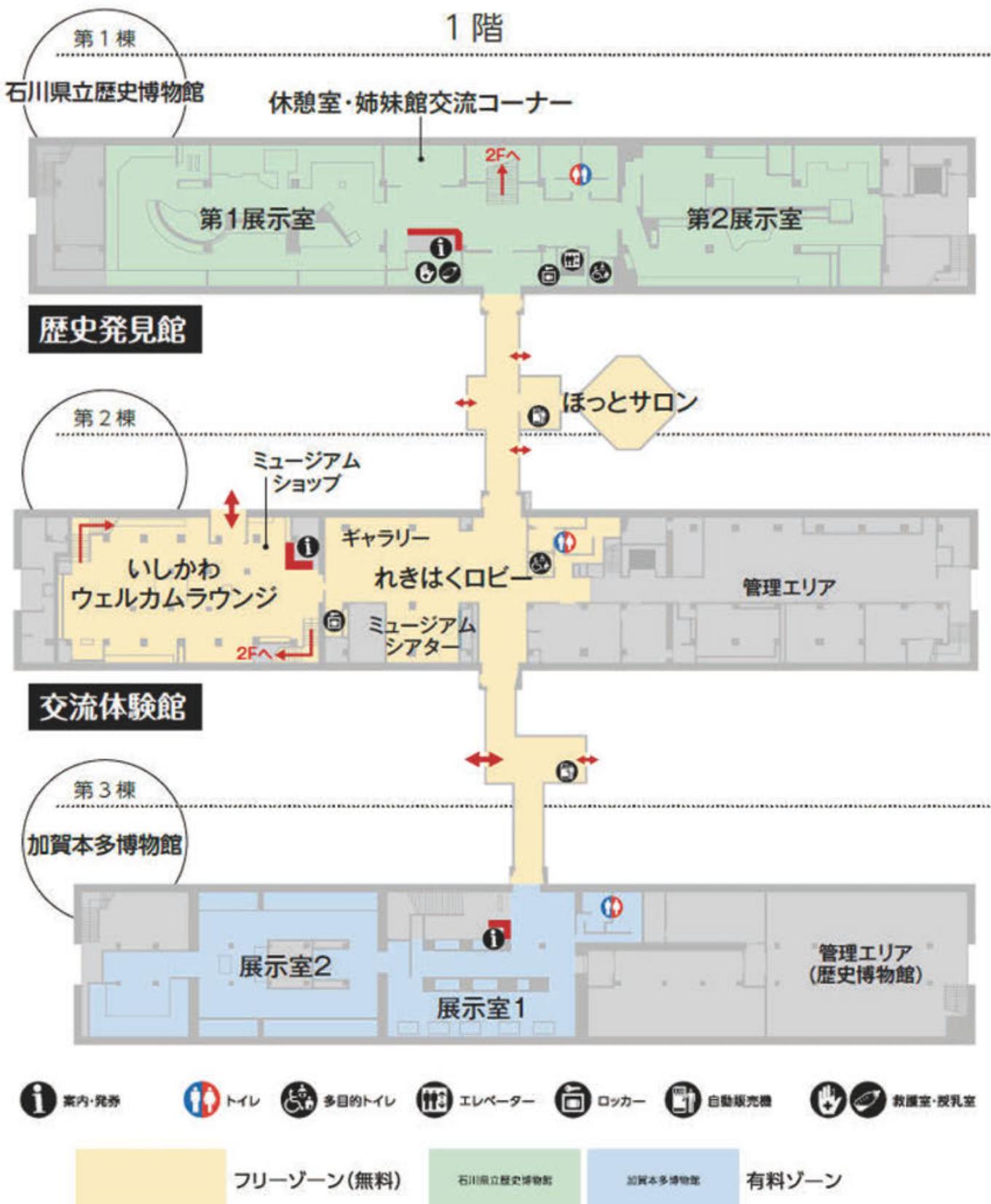
- ・Aランク保存展示系統 (冷水+温水・・・蓄冷+蓄暖)  
水冷モジュールチラー264KW × 2モジュール  
無圧温水ヒーター116KW × 2モジュール 都市ガス仕様  
冷水槽56m<sup>3</sup>・温水槽84m<sup>3</sup>
- ・一般系統 (冷温水・・・密閉)  
冷温水発生機150RT(50×3) 527KW 都市ガス仕様
- ・一般系統 (空冷ヒートポンプエアコン)  
空冷ビル用マルチエアコン 冷房能力165KW/暖房能力183KW  
空冷バッケージエアコン 冷房能力10KW/暖房能力11.2KW

## 2. 各棟室面積一覧

2015/6/11

管轄	部門	階別	展示室		収載スペース		共用区分		機械室分		計		
			室名	面積(m <sup>2</sup> )	室名	面積(m <sup>2</sup> )	室名	面積(m <sup>2</sup> )	室名	面積(m <sup>2</sup> )	階別	延べ	
第一棟	歴博	1階	常設展示室1	396.19	第一倉庫	13.12	ほっとサロン	65.06	空調機械室1	34.92	1480.55	2767.83	
			常設展示室2	364.21			渡り廊下1	99.18	空調機械室2	50.35			
							ホール	121.69	ファンルーム	11.47			
							その他	307.71	EV機械室	16.66			
			計	760.40	計	13.12	計	593.64	計	113.40			
		2階	企画展示室	274.42	第二倉庫	13.12	ホール	135.64	空調機械室3	37.23	1287.28		
			企画展示室準備室	114.20	第三倉庫	17.85	その他	162.28	チャバ' -ルーム1	5.95			
			特別展示室	409.63	第四倉庫	6.01			チャバ' -ルーム2	2.99			
			特別展示準備室	44.53	第五倉庫	17.62			チャバ' -ルーム3	4.17			
			控室	19.16	機材倉庫	19.71			チャバ' -ルーム4	2.78			
			計	861.94	計	74.30	計	297.92	計	53.12			
第二棟	歴博	1階	SHIKAWAカミ掛けワッジ	310.29	倉庫A(1F)	18.04	渡り廊下2	100.25	中央機械室	199.58	1416.77	2721.76	
			れきはくビーチ	250.57	倉庫B(1F)	7.50	館長室	51.88	受付電室	45.97			
			(うちミニギャラリー)	(76.22)	倉庫C(1F)	6.50	副館長室	28.51	発電気室	39.32			
			(うちがいゲンシアター)	(45.77)	倉庫D(1F)	1.62	事務室	51.20	ロボット室	14.47			
							警備室	17.46	消火栓室	9.97			
							その他	250.17	EV機械室	13.48			
			計	560.86	計	33.66	計	499.46	計	322.79			
		2階	體育館広場(多目的ホール)	171.20	特別収蔵室	160.39	研究室	115.47	ファンルーム	13.31	1304.99		
			情報コーナー	93.96	古文書室	54.46	開舞室	19.40					
			ワークショップスペース	146.81	文献図書室	49.02	解説員室	56.23					
第三棟	本多藏品館	1階			フィルム保管室	29.71	ドクターライブ室	18.37			602.56	2249.79	
					倉庫A(2F)	21.78	その他	319.23					
					倉庫B(2F)	21.74							
					倉庫C(2F)	13.92							
		2階	計	411.97	計	351.01	計	528.70	計	13.31	549.90		
					第1収蔵室	152.34	その他	60.23	機械室1	52.66			
					第2収蔵室(2階)	270.57			機械室2	55.14			
第三棟	本多藏品館	1階	計	0.00	計	422.91	計	60.23	アーカイブ・オーディオ室	11.63	646.52	2249.79	
					第2収蔵室(2階)	529.06	その他	20.84					
			計	0.00	計	529.06	計	20.84	計	0.00			
		2階	本多藏品館展示室1	266.57			その他	45.83			450.81		
			本多藏品館展示室2	334.11									
			計	600.69	計	0.00	計	45.83	計	0.00			
			準備室	90.23	本多藏品館収蔵室	153.93	事務室	28.52					
合計		1階					会議室	78.18					
							その他	99.95					
			計	90.23	計	153.93	計	206.65	計	0.00			
			展示合計	3286.08	収載合計	1577.99	供用合計	2253.27	機械合計	622.05		7746.28	
							敷地面積	26791.46					

### 3. 館内平面図



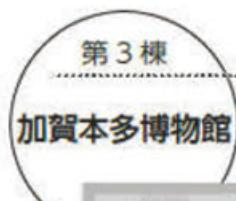
## 2階



## 第2棟



## 交流体験館



案内・券売



トイレ



多目的トイレ



エレベーター



ロッカー



自動販売機



授乳室・授乳室

フリーゾーン(無料)

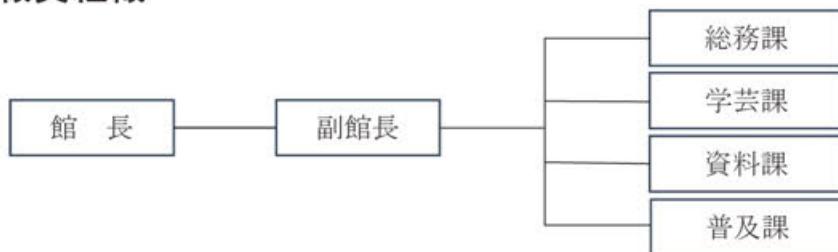
石川県立歴史博物館

加賀本多博物館

有料ゾーン

### III. 組織と運営

#### 1. 職員組織



#### 2. 職員名簿

令和5年度（令和5年4月1日現在）

館 長 長（非常勤職員） 藤井 譲治  
副 館 長（〃） 宮崎 良則

##### 総務課

課長（事務） 粟知之  
企画管理専門員（〃） 杉田美紀  
企画管理専門員（〃） 新出秋江  
企画管理専門員（〃） 藤永太郎  
非常勤職員 山田ゆかり

##### 学芸課

課長（技術） 大井理恵  
(兼 白山ろく民俗資料館)  
学芸主任（〃） 中村真菜美  
(兼 公園緑地課)  
学芸員 吉田朋生  
非常勤職員 前多令子

資 料 課  
課長（技術） 三浦俊明  
担当課長（〃） 北村正昭  
(併) 本務 石川県教育委員会  
兼 石川四高記念文化交流館

学芸主任 林亮太  
学芸員 野村将之  
非常勤職員 片桐佳奈

##### 普及課

学芸主任兼課長（技術） 大門哲  
(併) 本務 石川県教育委員会  
担当課長（再）（事務） 鷹野恵  
学芸主任查（技術） 中村賢一  
(併) 本務 石川県教育委員会  
学芸主任 岡崎道子  
非常勤職員 北崎美沙子

#### 3. 予算及び決算

※定数内職員費を除く

(単位：千円)

事業名	令和5年度		
	当初予算額	最終予算額	決算額
運営費	78,143	81,334	79,747
案内解説事業費	21,034	20,728	20,727
展示費	70,052	69,039	68,757
調査普及費	14,373	15,360	14,776
資料整備費	1,600	1,600	1,592
国際交流費	0	0	0
施設整備費	220,947	229,198	77,030
計	406,149	417,259	262,629

## 4. 事務分掌

令和5年度(令和5年4月1日現在)

総務課	学芸課
1 課内事務の統括に関すること。 2 出納事務に関すること。 3 諸規定の運営に関すること。 4 防犯及び防災計画に関すること。 5 運営審議会の連絡調整に関すること。 6 他の課に属しない事務に関すること。 7 予算・決算に関すること。 8 委託等契約事務に関すること。 9 施設の維持及び管理に関すること。 10 情報政策推進員業務に関すること。 11 物品及び収入・支出経理に関すること。 12 文書管理事務に関すること。 13 車両運行管理業務に関すること。 14 県庁、分室及び銀行、周辺文化施設等との事務連絡に関すること。 15 職員の服務及び給与、旅費等に関すること。	1 学芸活動の企画・調整に関すること。 2 姉妹館との交流及び協力並びに展示・共同研究に関すること。 3 常設展の調整・改善に関すること。 4 特別展及び企画展の企画・調整に関すること。 5 展示室の視聴覚機械の保守・管理に関すること。 6 石川の歴史遺産セミナーに関すること。 7 紀要の作成に関すること。 8 貸館の企画・調整に関すること。 9 寄贈図書等の受入・整理に関すること。 10 文化財情報の収集・整理に関すること。 11 その他学芸補助に関すること。
資料課	普及課
1 資料の調査・受入に関すること。 2 資料の保存・修理に関すること。 3 資料の複製・模型に関すること。 4 資料の貸与及び特別利用に関すること。 5 借用資料のとりまとめに関すること。 6 収蔵品の保全・管理に関すること。 7 コレクション展に関すること。 8 運営審議会・資料評価部会に関すること。 9 博物館実習に関すること。	1 普及事業の企画・調整に関すること。 2 学校教育との連携に関すること。 3 社会教育機関との連携に関すること。 4 県民大学校に関すること。 5 ホームページに関すること。 6 広報活動の企画・実施に関すること。 7 れきはくメイトに関すること。 8 入館者の動向調査に関すること。 9 ボランティアに関すること。 10 年報・館利用案内・年間行事予定の発行に関すること。 11 石川れきはく編集・発行に関すること。 12 各種印刷物の発送に関すること。

この他、学芸関係職員はそれぞれの専門的分野を通して、関連業務および常設展、企画展、特別展等の企画、運営および特別展に関わる図録等の作成にあたることとする。

## 5. 入場料について

### (1) 入場料の徴収(常設展)

入場料の徴収区分(歴史博物館)[常設展](平成27年4月17日より)

区分	一般(18歳以上の者)	300円(240円)	…18歳未満は高校生でなくとも無料である。
	大学の学生及びこれに準ずる者	240円(190円)	…大学生、短大生、専門学校生など学校教育法に基づく許可を受けている学校の学生。
※( )は20人以上の団体料金			(年令不問ただし証明するものがあること)

300円(240円) …18歳未満は高校生でなくとも無料である。  
240円(190円) …大学生、短大生、専門学校生など学校教育法に基づく許可を受けている学校の学生。  
(年令不問ただし証明するものがあること)

### (2) 入場料の減免基準

項目(減免基準)	歴史博物館	
	特別展	常設展
小学校、中学校、高等学校 及び 特別支援学校 が教育課程に基づく教育活動として入場するとき	児童・生徒 引率者	場合による 無料
入館を予定する学校団体の教師(下見)		無料
ボーカスカウト、少年スポーツ団体、学童保育機関等の引率者及び付添者(事前に申し出た場合に限る)		無料
幼稚園、保育園等の団体の引率者		無料
65歳以上の方		団体料金 (祝日は無料)
身体障害者手帳 又は 療育手帳 又は 精神保健福祉手帳 を所持する方 又は 障がい者手帳アプリ「ミライロID」をご提示の方		無料
上記1付添者(手帳所持者1人につき1名、団体の付添者は全員)		無料
県内に居住する生活保護法に基づく生活扶助又は教育扶助を受けている方		無料
社会福祉施設(石川県社会福祉協議会に加入している施設)の入所者、通所者		団体料金 (祝日は無料)
上記1付添者(手帳所持者1人につき1名、団体の付添者は全員)		無料
タクシー、観光バスの運転手、乗務員、添乗員 及び ポランティアガイド'まいどさん'で観覧者と同行して入場する方(通訳を含む)		無料
「石川県博物館協議会会員証」を所持する方 と 同伴者1名まで		無料
「日本博物館協会会員証」を所持する方 と 同伴者1名まで		無料
KGGN(金沢グッドウイルガイドネットワーク)の身分証明書を所持する方		無料
「石川県立歴史博物館 れきはくメイト会員証」を所持する方		団体料金
兼六園・文化施設共通利用券「兼六園プラス1利用券」を利用して入場する方		団体料金
「文化の森おでかけバス」をご提示の方(有効期限:1施設目利用日から2日間)		団体料金
いしかわ文化の日(毎年10月の第3日曜日)に入場する石川県民 石川県民であることを証するもの(運転免許証など)をご提示の方		団体料金
兼六園周辺文化の森の相互割引 対象施設(国立工芸館、石川県立美術館、いしかわ生活工芸ミュージアム、金沢21世紀美術館、金沢市立中村記念美術館、金沢ふるさと偉人館) 主催展覧会(会期中)のチケット半券を所持する方		団体料金
石川県立美術館、石川県立輪島漆芸美術館、石川県七尾美術館、珠洲市珠洲焼資料館 「友の会会員証」を所持する方		団体料金
「金沢市内1日フリー乗車券」(北鉄バス)を所持、又は「のりまっし金沢」アプリ画面をご提示の方		団体料金
金沢コンベンションビューロー指定の大会等に参加し、指定の半券を所持する方 と 同伴者1名まで		団体料金
「金沢市文化施設共通観覧券」(1DAY、3日間、1年間バス)を所持する方		団体料金
「いしかわ観光旅パスポート」を所持する方		団体料金
「婚バス(石川しあわせ婚応援パスポート)・婚バスお試しクーポン」を所持する方		団体料金
「いしかわ移住パスポート(1バス)」を所持する方 と ご家族全員		団体料金
「学バス(学生のまちパスポート)」を所持、 又は「かなざわ学バス」アプリ画面 及び 学生証をご提示の方		無料
「IJSPバス」を所持する方 ※Ishikawa Japanese Studies Program		無料
JAPAN TENT(ジャパンテント)の留学生・研修生の方		無料
いしかわ観光特使・かなざわ縁(ゆかり)のひとに任命された方		無料

※上記は、展示内容等により変更する場合がある

## IV. 関係条例・規則

---

### 1. 石川県立歴史博物館条例 (昭和六十一年三月二十二日 条例第二十六号)

#### (設置)

第一条 地方自治法(昭和二十二年法律第六十七号)第二百四十四条第一項の規定により、県民の教育、学術及び文化の発展に寄与するため、石川県立歴史博物館(以下「歴史博物館」という。)を金沢市に設置する。

#### (事業)

第二条 歴史博物館は、郷土の歴史、民俗等に関する資料の収集、保管及び展示並びに郷土の歴史、民俗等に関する調査研究及び指導のために必要な事業を行う。

#### (使用料)

第三条 この条例において「使用料」とは、入場料及び施設使用料をいう。

#### (入場料)

第四条 知事は、展示資料を観覧するため歴史博物館へ入館する者から入場料を徴収する。

2 入場料の額は、別表第一のとおりとする。

#### (施設使用料)

第五条 知事は、歴史博物館の施設の使用の許可を受けた者(別表第二において「使用者」という。)から施設使用料を徴収する。

2 施設使用料の額は、別表第二のとおりとする。

#### (使用料の納付等)

第六条 使用料は、前納しなければならない。ただし、知事は、相当の理由があると認めるときは、使用料の全部又は一部を後納させることができる。

2 既納の使用料は、返還しない。ただし、知事が返還することを相当と認めたときは、その全部又は一部を返還することができる。

3 知事は、特に必要があると認めるときは、使用料を減免することができる。

#### (歴史博物館運営審議会)

第七条 博物館法(昭和二十六年法律第二百八十五号)第二十三条第一項の規定により、歴史博物館に石川県立歴史博物館運営審議会(以下「審議会」という。)を置く。

第八条 審議会は、委員二十人以内で組織する。

2 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験を有する者その他知事が歴史博物館の運営に資すると認める者のうちから、知事が任命する。

3 委員の任期は、二年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

第九条 審議会に、会長及び副会長各一人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

#### (損害賠償)

第十条 知事は、歴史博物館の施設、設備又は備品を損傷し、又は滅失した者に対して、その損害を賠償せることができる。

#### (規則への委任)

第十一條 この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

#### 附 則

1 この条例は、規則で定める日から施行する。ただし、附則第二項の規定は昭和六十一年四月一日から施行する。

2 石川県立郷土資料館入場料条例(昭和四十三年石川県条例第三十八号)は、廃止する。

附 則(平成元年三月二十四日条例第五号抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成元年四月一日から施行する。(後略)

附 則 (平成十八年六月三十日条例第二十九号)

この条例は、公布の日から施行する。

附 則 (平成二十七年三月二十三日条例第七号)

この条例は、平成二十七年四月十七日から施行する。

附 則 (平成三十一年三月二十日条例第三号抄)

(施行期日)

1 この条例は、平成三十一年十月一日から施行する。

附 則 (令和四年二月二十四日条例第三号抄)

(施行期日)

1 この条例は、令和四年四月一日から施行する。

附 則 (令和五年三月二十二日条例第五号)

この条例は、令和五年四月一日から施行する。

別表第一 (第三条関係)

1 常設展示を観覧する場合

区分	単位	金額	
		個人	団体 (二〇人以上)
一般 (十八歳以上の者)	一人につき	三〇〇円	二四〇円
大学の学生及びこれに準ずる者	一人につき	二四〇円	一九〇円

2 特別展示を観覧する場合

一、五〇〇円の範囲内で知事がその都度定める額

別表第二 (第四条関係)

1 使用者が観覧料、入場料その他これらに類する料金(次項において「料金」という。)を徴収しない場合

区分	単位	施設使用料の額
特別展示室	一日につき	一九、二七〇円

2 使用者が料金を徴収する場合

前項の施設使用料の額に百分の百三十を乗じて得た額

3 企画展示室に係る施設使用料の額については、前二項の施設使用料の例により知事がその都度定める。

備考

1 「一日」とは、午前九時から午後五時までをいう。

2 使用時間が一日の時間に満たない場合の施設使用料の額は、当該一日の施設使用料の額とする。

## 2. 石川県立歴史博物館条例施行規則 (昭和六十一年十月十四日 規則第四十四号)

(趣旨)

第一条 この規則は、石川県立歴史博物館条例(昭和六十一年石川県条例第二十六号。以下「条例」という。)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(入場券)

第二条 条例第四条第一項の規定により入場料を徴収したとき(前納したときに限る。)は、当該被徴収者に別記様式第一号に規定する入場券を交付するものとする。

(使用料の後納)

第三条 条例第六条第一項ただし書の規定により使用料を後納させることができる場合は、次のとおりとする。

- 一 旅行業法（昭和二十七年法律第二百三十九号）第三条の規定による登録を受けた者との入場に係る契約に基づき入場させるとき。

二 その他石川県立歴史博物館長（以下「館長」という。）が特別の理由により必要と認めたとき。

（使用料の返還）

第四条 条例第六条第二項ただし書の規定により使用料を返還することができる場合及びその割合は、次のとおりとする。

- 一 管理上の必要により、施設の使用の許可を取り消したとき。 施設使用料の全額
  - 二 施設の使用許可を受けた者が使用開始前十日までに使用の取消しを届け出たとき。 施設使用料の百分の六十に相当する額
  - 三 その他館長が特別の理由により必要と認めたとき。 入場料又は施設使用料のうち館長が相当と認める額
- 2 前項の規定により使用料の返還を受けようとする者は、別記様式第二号に規定する使用料返還請求書に入場料の返還の場合にあつては、入場券を添えて、館長に提出しなければならない。

（使用料の減免）

第五条 条例第六条第三項の規定により使用料を減免することができる場合及びその割合は、次のとおりとする。

- 一 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の児童又は生徒の引率者が教育課程に基づく教育活動として入場するとき。 使用料の全額
  - 二 生活保護法（昭和二十五年法律第百四十四号）に基づく生活扶助又は教育扶助を受けている者で県内に居住するものが入場するとき。 使用料の全額
  - 三 その他館長が特別の理由により必要と認めたとき。 入場料又は施設使用料のうち館長が相当と認める額
- 2 前項の規定により入場料の減免を受けようとする者の取扱いについては、館長が別に定める。

附 則

この規則は、昭和六十一年十月二十五日から施行する。

附 則（平成元年三月三十一日規則第二十五号）

この規則は、平成元年四月一日から施行する。

附 則（平成七年三月二十八日規則第三十三号）

この規則は、平成七年四月一日から施行する。

附 則（平成十一年三月三十一日規則第三十五号）

1 この規則は、公布の日から施行する。

2 この規則による改正前のそれぞれの規則の規定に基づき作成した用紙は、なお当分の間、所要の調整をして使用することができる。

附 則（平成十八年六月三十日規則第四十一号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成十九年三月三十日規則第二十二号）

この規則は、平成十九年四月一日から施行する。

附 則（平成二十八年三月二十五日規則第九号）

この規則は、平成二十八年四月一日から施行する。

附 則（令和四年三月十八日規則第九号）

この規則は、令和四年四月一日から施行する。

※別記様式は省略

### 3. 石川県立歴史博物館管理規則（平成八年四月一日 規則第二十七号）

（趣旨）

第一条 この規則は、石川県立歴史博物館条例（昭和六十一年石川県条例第二十六号）第十一条の規定により、石川県立歴史博物館（以下「歴史博物館」という。）の管理運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（開館時間）

第二条 歴史博物館の開館時間は、午前九時から午後五時までとする。ただし、展示室への入室は、午後四時三十分までとする。

(休館日)

第三条 歴史博物館の休館日は、次のとおりとする。

一 一月一日から同月三日まで及び十二月二十九日から同月三十一日まで

二 資料の展示替え又は整理の期間

(開館時間の変更等)

第四条 前二条の規定にかかわらず、知事が特に必要があると認めるときは、臨時に開館時間を変更し、又は休館することができる。

2 前項の規定により開館時間を変更し、又は休館する場合は、その旨を歴史博物館の入口その他見やすい場所に掲示するものとする。

(入館の制限)

第五条 石川県立歴史博物館長（以下「館長」という。）は、次の各号の一に該当する者に対しては、歴史博物館への入館を拒否することができる。

一 他の入館者に迷惑を及ぼすおそれがある者

二 他の入館者に危害を加え、又は歴史博物館の設備、器具若しくは展示品を損傷するおそれがある物品又は動物を携帯する者

三 前二号に掲げる者のほか、歴史博物館の管理上支障があると認められる行為をするおそれがある者

(入館者の遵守事項等)

第六条 歴史博物館の入館者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

一 展示品に触れないこと（特に指定した展示品を除く。）。

二 展示品の近くでインキ、墨汁等を使用しないこと。

三 館長の許可を受けないで、展示品の撮影、模写等をしないこと。

四 館長の指定する場所以外で喫煙又は飲食をしないこと。

五 寄附金の募集、物品の販売、広告物の配布、立看板の掲示その他これらに類する行為をしないこと。

六 他の入館者に危害を加え、又は迷惑となる行為をしないこと。

七 前各号に掲げるもののほか、館長の指示した事項

2 館長は、入館者が前項の規定に違反したときは、その者に退去を命じ、又は必要な措置をとることができる。

(特別利用の許可等)

第七条 歴史博物館が所蔵する資料（以下「所蔵品」という。）の閲覧、模写、模造、撮影又は写真原板使用等（以下これらを「特別利用」という。）をしようとする者は、別記様式第一号による申請書を館長に提出し、その許可を受けなければならない。

2 前項の場合において、所蔵品でないもの又は他に著作権があるものについては、それぞれ当該所有者又は著作権者の同意を得た書面を添付しなければならない。

3 館長は、第一項の許可に歴史博物館の管理上必要な条件を付すことができる。

4 館長は、第一項の許可を受けた者が前項の規定により付された許可の条件に違反した場合には、当該許可を取り消し、又は当該許可に係る特別利用を停止させることができる。

(施設の使用許可)

第八条 歴史博物館の施設（特別展示室、企画展示室及びギャラリーに限る。）を使用しようとする者は、使用しようとする日の一年前から一月前までに別記様式第二号による申請書を館長に提出し、その許可を受けなければならない。ただし、館長が特別の事情があると認めたときは、この期間によらないことができる。

2 前項の許可は、館長が歴史博物館の事業活動に支障がないと認める場合にするものとする。

3 前条第三項の規定は、第一項の許可に準用する。

(施設使用の制限)

第九条 館長は、前条第一項本文の規定による申請が次のいずれかに該当する場合には、同項の許可をしないことができ

る。

- 一 館内の秩序又は風俗を乱すおそれがあると認められるとき。
- 二 営利のみを目的とするおそれがあると認められるとき。
- 三 前二号に掲げるもののほか、歴史博物館の管理上支障があると認められるとき。

(施設使用の変更)

第十条 第八条第一項の許可を受けた者（以下「使用者」という。）が当該許可に係る事項の変更をしようとするときは、別記様式第三号による申請書に同項の許可に係る許可書を添えて館長に提出し、その許可を受けなければならない。

(使用者の使用取消し)

第十一条 使用者が施設の使用を取り消すときは、別記様式第四号による届出書に第八条第一項の許可に係る許可書を添えて、速やかに、館長に提出しなければならない。この場合において、前条の規定による変更の許可を受けていた場合は、当該変更に係る許可書を添えてしなければならない。

(使用権の譲渡等の禁止)

第十二条 使用者は、使用の権利を譲渡し、又は転貸してはならない。

(施設の変更の禁止)

第十三条 使用者は、施設に変更を加え、又は特別の設備を設けてはならない。ただし、あらかじめ、館長の承認を受けたときは、この限りでない。

(使用者の遵守事項)

第十四条 使用者は、前二条に規定するもののほか、次に掲げる事項を守らなければならない。

- 一 許可を受けた目的外に使用しないこと。
- 二 使用許可を受けた施設（以下「使用許可施設」という。）以外の施設に立ち入らないこと。
- 三 館長の許可を受けないで寄附金の募集、物品の販売、広告物の配布、立看板の掲示その他これらに類する行為をしないこと（第三者をして行わせる場合を含む。）。
- 四 第五条各号のいずれかに該当する者に対しては、使用許可施設への入場を拒否すること。
- 五 使用許可施設の入場者に第六条第一項各号に掲げる事項を守らせ、及び当該事項を守らない者があるときは、その者を退場させ、又は必要な措置を講ずること。
- 六 火災、盗難、人身事故その他の事故防止に努めること。
- 七 前各号に掲げるもののほか、館長の指示した事項

(施設使用許可の取消し)

第十五条 使用者が次のいずれかに該当する場合には、館長は、第八条第一項の許可を取り消すことができる。

- 一 虚偽の申請により許可を受けたことが判明したとき。
- 二 第八条第三項において準用する第七条第三項の規定により付された許可の条件に違反したとき。
- 三 第九条各号のいずれかに該当すると認められたとき。
- 四 第十条から前条までの規定に違反したとき。

(館長の指示等)

第十六条 館長は、歴史博物館の秩序の維持及び施設の管理上必要があると認めるときは、使用者に対し、施設の使用に関する指示をし、又は職員を使用中の施設に立ち入らせその使用状況を調査させることができる。

(原状回復)

第十七条 使用者は、施設の使用を終了したときは、その使用に係る施設を直ちに原状に回復し、館長に届け出てその点検を受けなければならない。第十五条の規定により使用の許可を取り消されたときも同様とする。

(施設使用終了の報告)

第十八条 使用者は、施設の使用を終了したときは、速やかに、別記様式第五号による報告書を館長に提出しなければならない。

(損害賠償)

第十九条 館長は、歴史博物館の施設、設備、展示品等を故意又は過失によりき損又は滅失した者に対して、その損害を賠償させることができる。

(所蔵品の貸出し)

第二十条 館長は、所蔵品を他の博物館又はこれに準ずるものに貸し出すことができる。公益事業の用に供するときも同様とする。

2 館長は、前項の規定により所蔵品の貸出しを行う場合において、当該所蔵品が文化財保護法（昭和二十五年法律第二百四十四号）又は石川県文化財保護条例（昭和三十二年石川県条例第四十一号）の規定による指定を受けた文化財であるときは、教育委員会教育長の承認を受けなければならない。

(資料の受託)

第二十一条 館長は、資料の保管の委託を受けるときは、知事の承認を受けなければならない。

(雑則)

第二十二条 この規則に定めるもののほか、歴史博物館の管理運営について必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成十八年六月三十日規則第四十三号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成二十七年三月三十一日規則第十六号）

この規則は、平成二十七年四月十七日から施行する。

附 則（令和三年三月三十一日規則第十七号抄）

(施行期日)

1 この規則は、令和三年四月一日から施行する。

(経過措置)

3 改正前のそれぞれの規則の規定に基づいて作成した用紙は、なお当分の間、所要の調整をして使用することができる。

附 則（令和四年三月十八日規則第九号）

この規則は、令和四年四月一日から施行する。

※別記様式は省略

## V. 日記（抄） 令和5（2023）年4月1日～令和6（2024）年3月31日

### 令和5（2023）年

- 4月26日 休館（～4月28日まで）  
 4月29日 春季特別展「碧（あお）の海道—古代の日本海交流—」開催（～6月11日まで）  
 5月7日 春季特別展 展示解説  
 5月13日 石川の歴史遺産セミナー①「日本海沿岸の潟湖と弥生時代の拠点集落」  
 5月14日 春季特別展 展示解説  
 5月20日 れきはくゼミナール①「舶来品でたどる古代の日本海交流」  
 5月21日 ワークショップ「ミニ銅鏡をつくってみよう！」  
 5月27日 石川の歴史遺産セミナー②「二仏並座像の謎に迫る—渤海建国の地と日本道」  
 6月4日 春季特別展 展示解説  
 6月7日 古文書講座前期「今浜山田家文書にみる北前船の航海」①  
 6月12日 休館（～6月16日まで）  
 6月21日 古文書講座前期「今浜山田家文書にみる北前船の航海」②  
 7月5日 古文書講座前期「今浜山田家文書にみる北前船の航海」③  
 7月15日 れきはくゼミナール②「金沢の化け物屋敷」  
 7月19日 休館（～7月21日まで）  
 7月22日 夏季特別展「いしかわの靈場—中世の祈りとみほとけ—」開催（～9月3日まで）  
 7月29日 記念講演会「靈場の成立と展開—北陸を中心として—」  
 8月5日 夏季特別展 展示解説  
 8月6日 ワークショップ「作って学ぶ！金沢の遺跡」  
 8月19日 れきはくゼミナール③「加州刀工清光をめぐる言説について」  
 8月20日 夏季特別展 展示解説  
 8月26日 石川の歴史遺産セミナー①「靈場の古絵図を読み解く—明泉寺絵図を中心に—」  
 8月26日 石川の歴史遺産セミナー②「靈場の仏像に近づく—展覧会に向けての調査から—」  
 9月4日 休館（～9月6日まで）  
 9月16日 れきはくゼミナール④「中世北陸のやきもの流通をたどる—能登・加賀を中心に—」  
 9月23日 れきはくゼミナール⑤「金沢城二ノ丸御殿を読み解く」  
 10月11日 休館（～10月13日まで）  
 10月14日 秋季特別展「御殿の美」開催（～11月26日まで）  
 10月14日 館長講演会「加賀百万石の成立」  
 10月18日 秋季特別展 モーニング展示解説  
 10月28日 記念講演会「模絵・杉戸絵の画題が語る文化度金沢城二の丸御殿」  
 11月3日 石川の歴史遺産セミナー①「狩野探幽と俵屋宗達—江戸初期の画家と宮廷—」  
 11月3日 秋季特別展 ナイト展示解説  
 11月4日 ワークショップ「和綴じノートをつくって、金沢城のインテリアを学ぼう！」  
 11月5日 こんのすけ撮影会 with ひゃくまんさん  
 11月6日 特別展の展示替えのため休館  
 11月11日 れきはくゼミナール⑥「金沢城における幕府上使の饗応」  
 11月12日 石川の歴史遺産セミナー②「式学」としての和歌と加賀藩  
 11月15日 秋季特別展 モーニング展示解説  
 11月18日 れきはくゼミナール⑦「文化度金沢城二の丸御殿の絵師たち」  
 11月23日 石川の歴史遺産セミナー③「前田斉広の初政と真龍院との婚姻」  
 11月23日 秋季特別展 ナイト展示解説  
 11月27日 休館（～11月29日まで）  
 11月30日 いしかわ歴史講座①「稻作の伝来と北陸のコメづくり」  
 12月7日 いしかわ歴史講座②「蝦夷穴古墳が造られた時代」  
 12月15日 休館  
 12月16日 企画展「れきはくコレクション2023」（～1月21日まで）  
 12月21日 いしかわ歴史講座③「加賀能登の莊園」  
 12月23日 サンリオ展「ニッポンのかわいい文化60年史」開催（～3月24日まで）  
 12月28日 休館（～1月3日まで）／消防訓練



### 令和6（2024）年

- 1月11日 いしかわ歴史講座④「加賀藩の参勤交代」  
 1月13日 「れきはくコレクション2023」展示解説  
 1月18日 いしかわ歴史講座⑤「能登をめぐる—幕末における能登風景図の制作—」  
 1月21日 れきはくメイト限定イベント「くずし字解説講習～ひらがな編～」  
 1月22日 休館  
 2月1日 いしかわ歴史講座⑥「加賀藩の家臣団構造」  
 2月8日 いしかわ歴史講座⑦「神々をもてなす—能登の神饌文化と來訪神行事—」  
 2月15日 いしかわ歴史講座⑧「歌舞伎文化と加賀・能登の曳山」  
 2月20日 後期古文書講座「加賀藩都奉行関係文書をよむ」①  
 3月6日 後期古文書講座「加賀藩都奉行関係文書をよむ」②  
 3月18日 休館（～3月19日まで）  
 3月27日 早春の歴史散歩「寺町五丁目界隈で能登ゆかりの地をめぐる」

## VI. 各種書式

副館長	学芸主幹	総務課長	普及課長	受付

## 入館申込書

受付日 年 月 日

フリガナ 団体名称			団体種別	<input type="checkbox"/> 小学校・中学校 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 大学・短大・専門学校 <input type="checkbox"/> その他一般	
郵便番号 所在地	—				
電話番号	—	—	フリガナ 引率代表者 氏名	様	
来館日時	年 時	月 分	日 時	曜日 分	
入館者内訳	一般 (内、65歳以上 短・大・各種学生 高校生 小・中学生 未就学児 学年	名 名 名 名 名 年	料金	一般 65歳以上 短・大・各種学生 その他 ( ) 引率	有料・無料 有料・無料 有料・無料 有料・無料 有料・無料
入館方法	団体入館 ・ グループ入館		グループ数	グループ	
バス来館	台				
雨天時対応 予備日	決行 ・ 中止 ・ 順延 年 時				月 分
見学内容	常設展 ・ 特別展				その他 ( )
入館時の概要 説明	希望する ・ 希望しない				
備考					

当日記入欄	代表者名	入場者数	計	名

石川県立歴史博物館特別利用許可申請書

年　月　日

石川県立歴史博物館長　　様

住　所

(所在地)

申請者　氏　名

(名称及び代表者の氏名)

電話番号

特別利用の許可を受けたいので、次のとおり申請します。

記

特　別　利　用　資　料　名

利用日時	年　　月　　日　　時　～　　時
利用内容	
利用目的	
備　考	

備考　資料の所有権又は著作権が当館の他にあるものについては、それぞれ当該所有権者  
又は著作権者の許可書を添付すること。

## 【参考資料】

### 文化財レスキュー事業

1. 令和6年1月1日16時10分、能登半島においてマグニチュード7.6の地震が発生（令和6年能登半島地震）。

能登地域の文化財が甚大な被害を受ける。

当館本体及び収蔵品の被害はほぼ無かったものの、柳田及び押水の収蔵庫では棚や一部の収蔵品が破損するなどの被害が発生した。

当館は博物館の責務として被災文化財の調査・救出の活動を始める。

#### 2. 当館の主な動き

(1) 被災した古文書や美術品等の保全の協力を、当館独自にホームページ等を通じて発信し、相談窓口（電話による被災文化財窓口）を開設。

（1月16日、県文化財課と同日）

(2) 当館独自の取り組みとして予備調査や現地調査を開始。

過去、展覧会や調査でご協力を頂いた寺社や個人宅など、当館が把握している関係者データに基づき、お見舞いと状況の聞き取りのため被災した現地を直接巡回・訪問。

(3) 文化庁、国立文化財機構、石川県が連携して行う「文化財レスキュー事業」（県の主務課は教育委員会文化財課）の開始（2月13日）に伴い活動に参加。

現地でのレスキュー活動への参加のほか、県の中心的施設として、レスキュー資材保管庫や一時保管庫として協力。

これに伴い第2棟2階「歴史体験ひろば」を仮設の一時保管庫として改裝する。

#### 3. 今後の方針

令和5年度の第4四半期は、文化財レスキュー活動の初動対応となつたが、継続して次年度も被災文化財の調査、保護活動に取り組む。

#### 4. 活動状況一覧（令和6年3月末まで）

期日	活動内容
2024年 1月1日	発災 博物館本館の被害確認（本館は被害ほぼ無し、能登地区の収蔵庫に被害が発生）
1月16日	ホームページ、Xで被災文化財相談の受付告知開始
1月17日	珠洲市 個人より被災資料一時保管のため直接持ち込み（初の受け入れ）
2月6日	柳田収蔵庫（能登町）被災状況確認・復旧作業
2月13日	文化庁、国立文化財機構、石川県、合同会議開催 「文化財レスキュー事業」および「文化財ドクター事業」開始
2月15日	宝達志水町 個人宅 レスキュー
2月16日	志賀町 個人宅 現地調査（2件）、1軒は破損激しく救出断念
2月20日	志賀町 個人宅 現地調査
2月21日	羽咋市 神社 文化財防災センター（以下、文防）現地調査参加
2月25日	輪島市 寺院 文防現地調査参加
2月28日	珠洲市 寺院（4か寺） 文防現地調査参加
2月28日	七尾市寺院など レスキュー予備調査
2月29日	七尾市寺院など レスキュー予備調査
3月4日	珠洲市 個人より珠洲焼を受け入れ
3月5日	輪島市、穴水町 寺院 文防現地調査参加
3月6日	輪島市 神社 文防現地調査参加
3月6日	内灘町 神社 同町教委の依頼で現地調査
3月7日	七尾市 寺院 文防現地調査参加
3月11日	志賀町 個人宅（4件） 現地調査 ※文防、能登町柳田に能登現地本部設置
3月13日	珠洲市 寺院 文防現地調査参加
3月14日	宝達志水町 個人宅 文防現地調査参加
3月22日	中能登町 個人宅 現地調査
3月27日	能登町 寺院 文防現地調査参加
3月28日	七尾市 神社 文防現地調査参加
3月30日	能登町 個人宅 文防レスキュー参加

石川県立歴史博物館 年報

第 26 号 令和 5 年度版

令和 7 年 3 月 31 日発行

発 行 石川県立歴史博物館

〒920-0963

石川県金沢市出羽町 3 番 1 号

T E L (076) 262-3236